

⑤

令和5年度 神奈川県公営企業会計

決算説明資料
～グラフで見る決算～

神奈川県企業庁

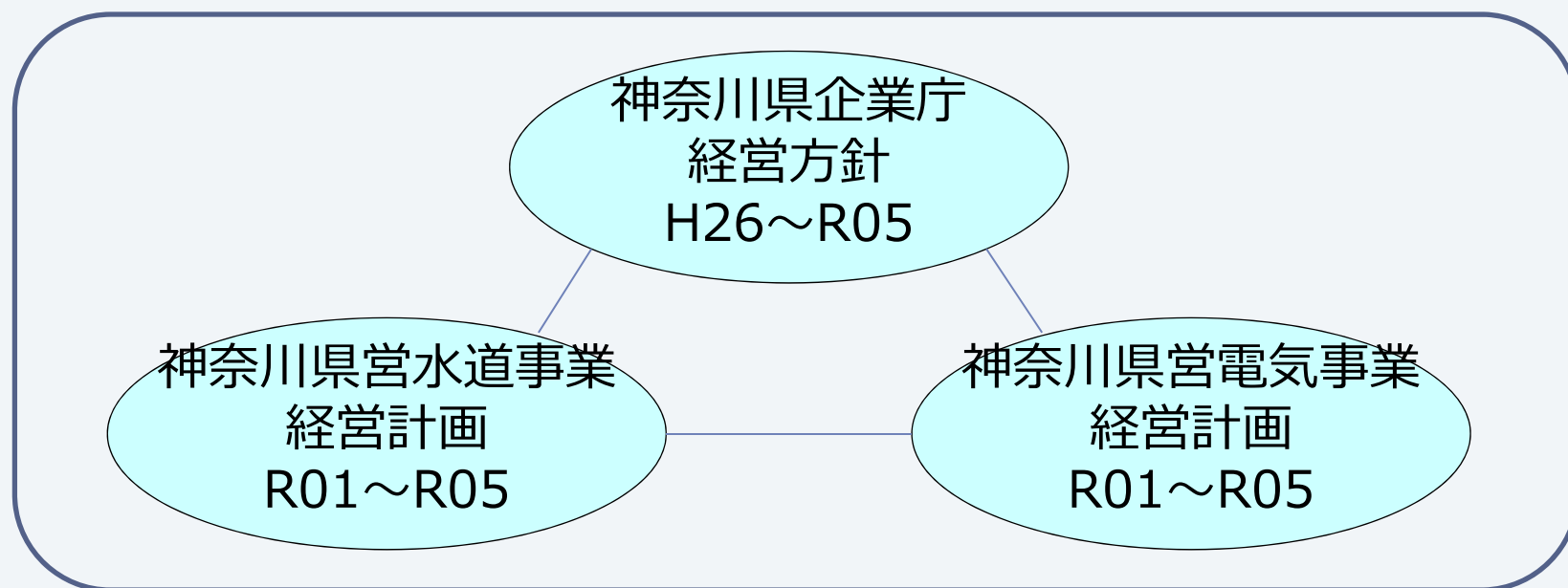


目次

I	令和5年度における主な取組の内容	1
1	水道事業	2
2	電気事業	18
3	公営企業資金等運用事業	25
II	令和5年度公営企業会計決算額総括表	26
III	各事業会計の決算の状況	28
	水道事業会計	28
	電気事業会計	44
	公営企業資金等運用事業会計	57
	相模川総合開発共同事業会計・酒匂川総合開発事業会計	67

I 令和5年度における主な取組の内容

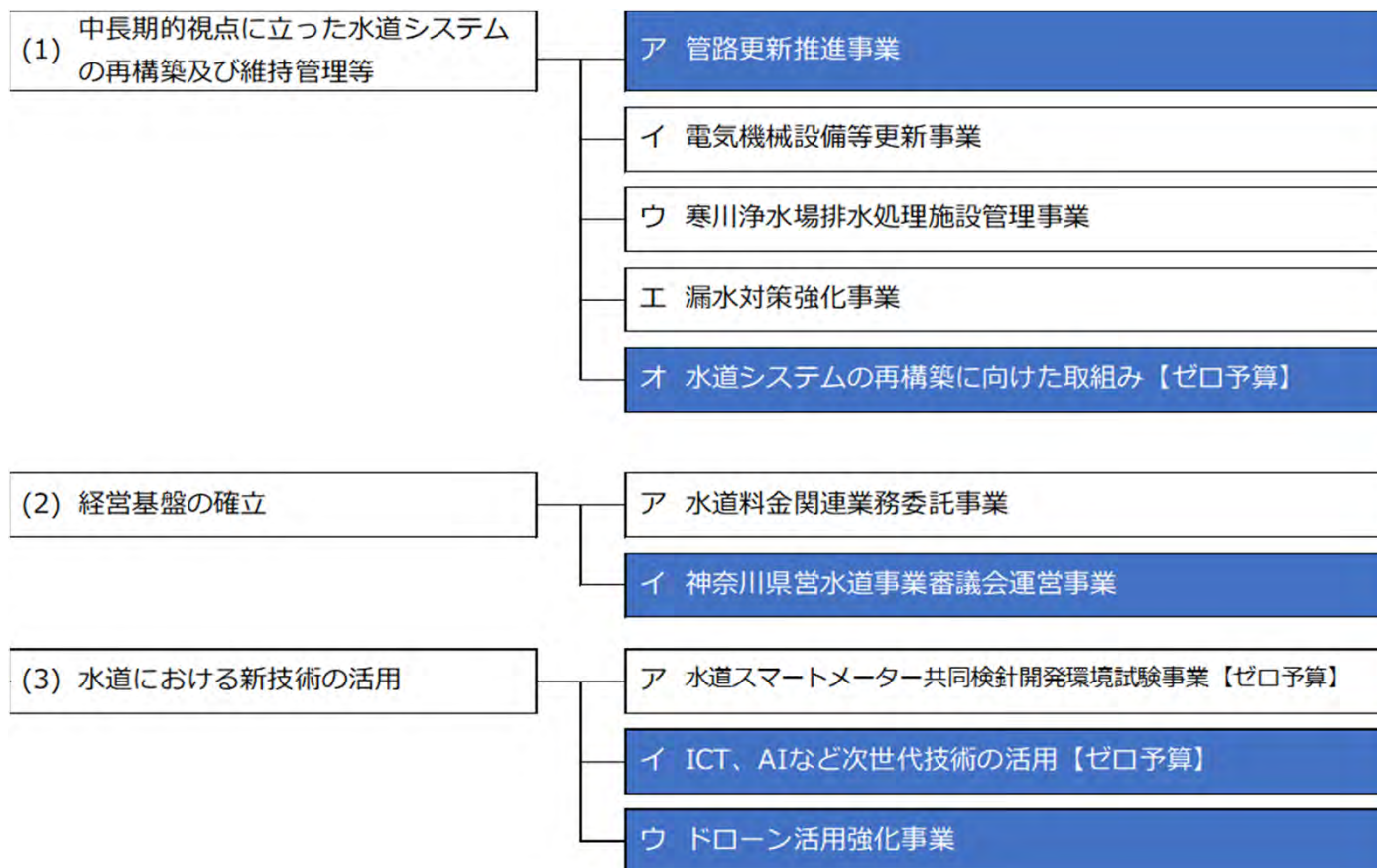
水道事業、電気事業の「経営計画」の最終年度として、施設の耐震化や老朽化対策を計画的に進めるとともに、大規模地震や風水害への備えを強化し、脱炭素社会の実現に向けた施設の省エネルギー化や再生可能エネルギーの普及促進、経営基盤の強化に向けたデジタル・トランスフォーメーションの促進などにも積極的に取り組みました。



1 水道事業会計

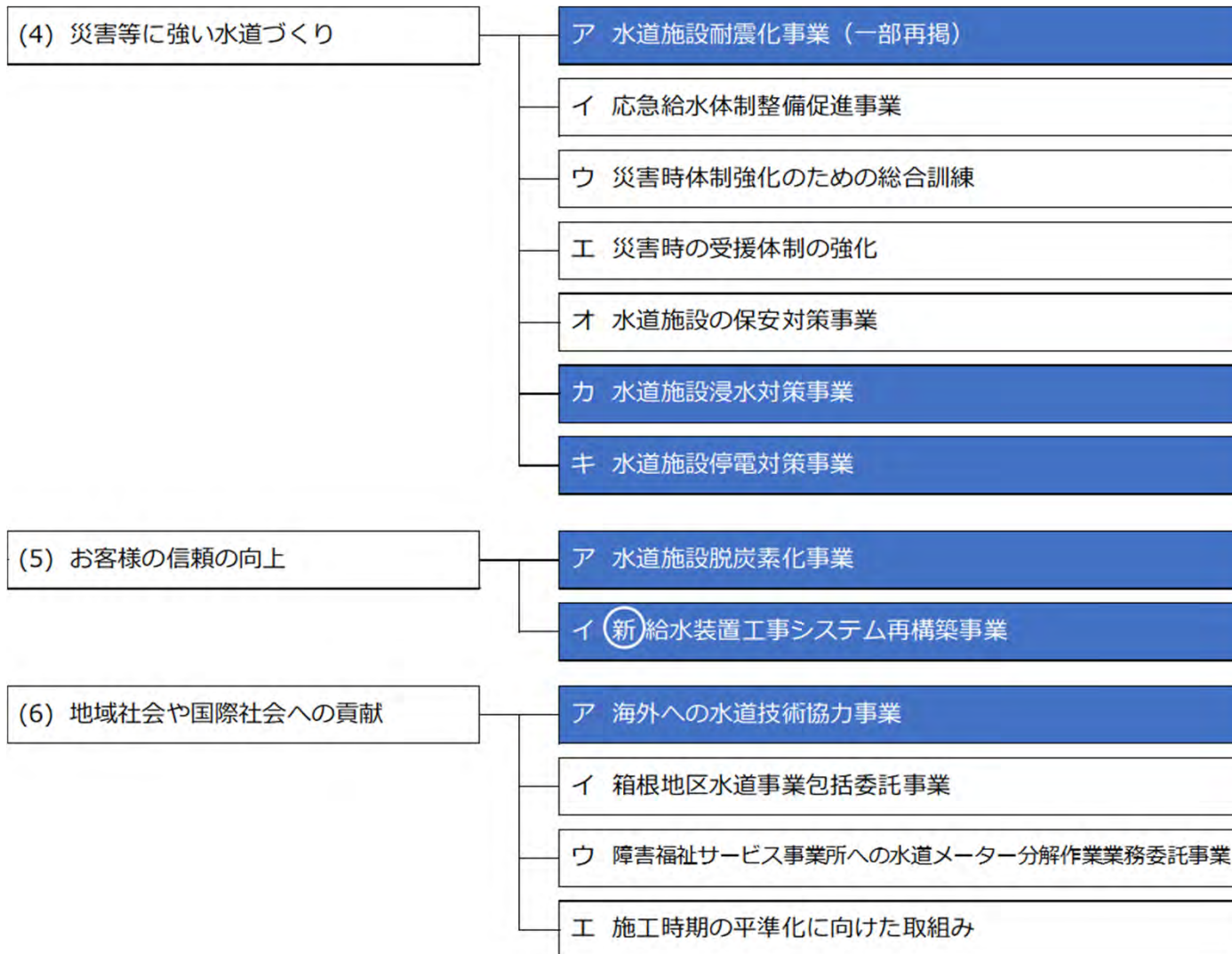
1 水道事業

<主要施策体系図>



1 水道事業

<主要施策体系図>

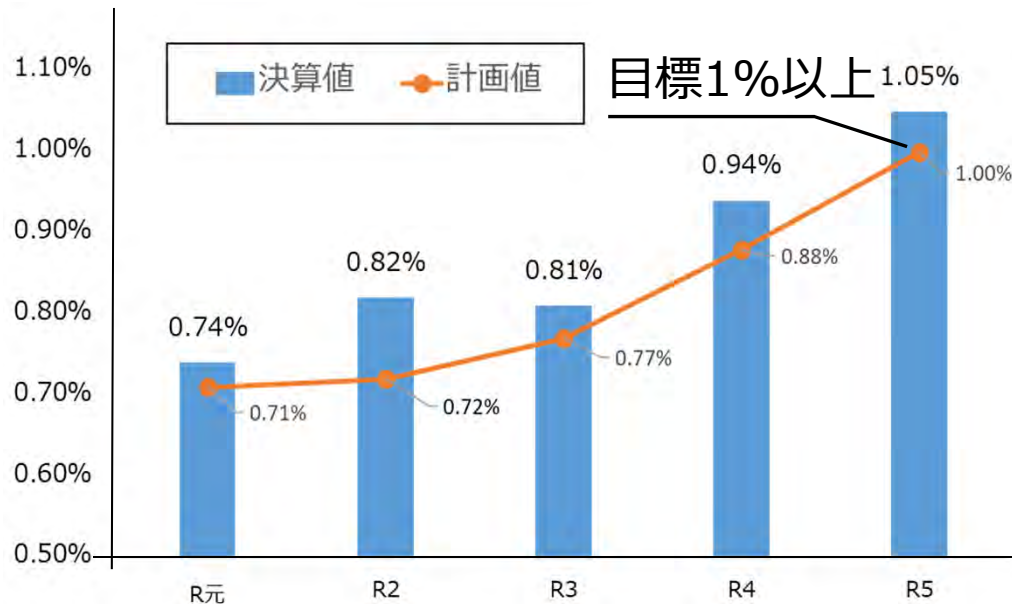


管路更新推進事業

事業内容

- 年間の管路更新率を計画期間内に1%以上に引き上げ、100年以上の耐久性が期待できる「耐震継手管」を使用して、老朽化が進む管路の更新と耐震化を推進する。

取組状況（年間の管路更新率）



管路更新に当たり、新たに布設する水道管は、東日本大震災クラス（震度7）への耐震性があるとされている「耐震継手管」であるため、管路を更新することで耐震化も併せて図られる。（6、11ページ参照）

管路更新推進事業の状況 | 写真



茅ヶ崎市赤羽根～東海岸基幹管路更新工事
耐震継手管据付工の様子



茅ヶ崎市赤羽根～東海岸基幹管路更新工事
埋設工の様子



耐震継手管

Kanagawa Prefectural Government

耐震継手管は、水道管と水道管をつなぐ「継手」部分が鎖構造になっており、管が伸び縮みしながら、揺れを吸収するとともに、突部構造により水道管の抜け出しを防ぐことのできる離脱防止機能付きの水道管である。

水道システムの再構築に向けた取り組み

事業内容

- 令和5年度事業費 | -
- 配水池や小規模水源の統廃合を推進するほか、県内水道5事業者（神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、神奈川県内広域水道企業団）での広域連携に取り組む。

取組状況

- 令和6年5月に、連携して「水道システムの再構築」を計画的に実施していくことなどについて、5事業者間で首長による覚書を締結するとともに、必要となる施設整備の内容と費用などをとりまとめた「5事業者の「施設整備計画」」を策定した。



浄水場の再編（ダウンサイジング）

(2) 経営基盤の確立

神奈川県営水道事業審議会運営事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 1,416千円
- 神奈川県営水道事業審議会を設置し、県営水道事業の安定経営と円滑な事業推進に関する事項について、調査審議を行う。

取組状況

- 施設整備及び水道料金のあり方を審議いただき、令和5年11月に答申が提出された。
(企業庁において、答申を踏まえ料金改定案をとりまとめ、令和6年10月からの実施が決定した。)

令和5年度開催実績

- 令和5年4月 第6回
【料金体系見直しの方向性】
- 令和5年5月 第7回
【財源対策】
- 令和5年8月 第8回
【財政収支見直し、料金体系見直し】
- 令和5年10月 第9回
【答申案】
- 令和5年11月 第10回
【答申提出】

Kanagawa Prefectural Government

委員構成 (50音順、敬称略)

令和6年9月末時点

氏名	所属・役職名等
今井 朋男	東京ガスネットワーク株式会社 常務取締役
岩橋 藍	公募委員
宇野 二郎	北海道大学大学院公共政策学連携研究部 教授
太田 正	作新学院大学 名誉教授
木村 郁子	神奈川県消費者団体連絡会 幹事
熊谷 和哉	元内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 統合戦略参事官
小泉 明	東京都立大学都市環境学部 特任教授
小泉 清	公募委員
土野 顕一郎	株式会社浜銀総合研究所 執行役員
高橋 晶子	EY新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー
沼尾 波子	東洋大学国際学部 教授
ノヴィコヴ 瑠美	公募委員

(3) 水道における新技術の活用

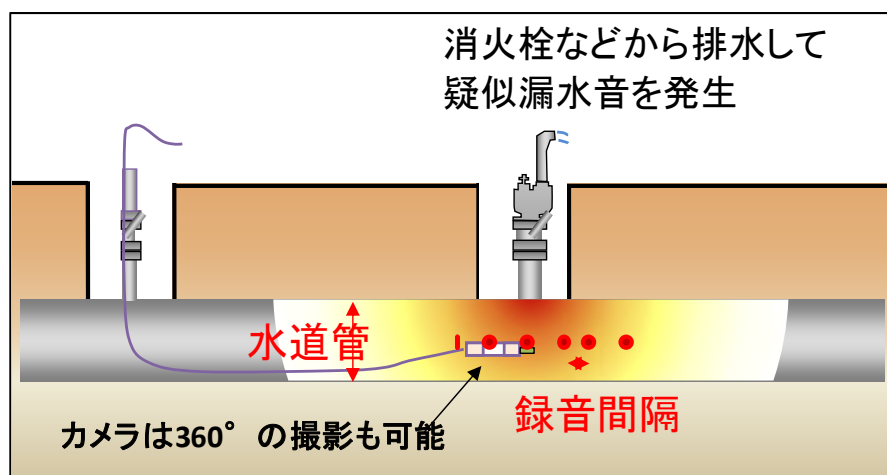
ICT、AIなど次世代技術の活用

事業内容

- 令和5年度事業費 | - 千円
- 従来の音聴調査等で発見困難な漏水を早期に発見できるように、水道管内調査装置等の技術を民間企業と共同研究するなど、効果的な漏水調査方法の研究を行う。

取組状況

- 超小型録音装置を付けたカメラを使用した「新たな漏水探査技法」を確立することを目的に、疑似的に発生させた漏水について、音声と映像によって漏水を判別するための試験を民間企業と共同で実施した。



(3) 水道における新技術の活用

ドローン活用強化事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 3,027千円 (水道事業会計 | 1,461千円、電気事業会計 | 1,566千円)
- 効率的な施設点検と災害時における迅速な状況確認を実現するため、ドローンを水管橋などの水道施設やダム施設などの点検に活用する。

取組状況

- 水道施設やダム施設などの点検に活用した。
- 操縦研修を実施し、人材育成に取り組んだ。
(国土交通省 無人航空機の飛行許可承認者数
令和5年度新規承認者：17名 累計：65名 (令和6年3月末時点))



ドローンによる水管橋の点検

Kanagawa Prefectural Government



ドローンで撮影した相模ダム

(4) 災害等に強い水道づくり

水道施設耐震化事業

事業内容

- 浄水場や配水池、重要給水施設への供給管路等の耐震化を進める。

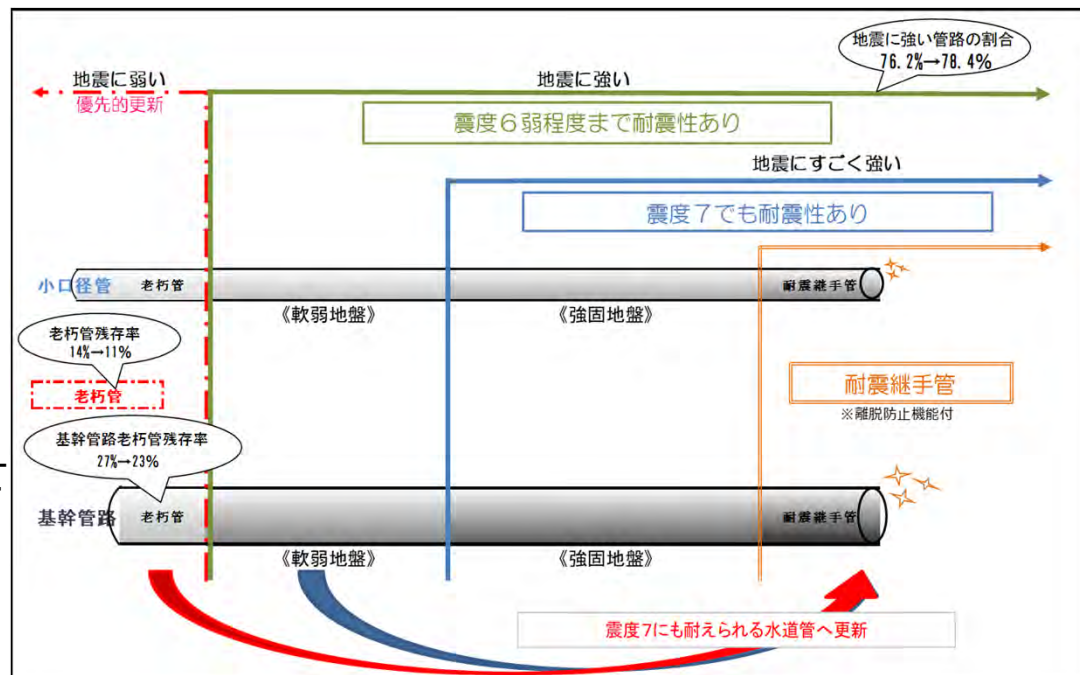
取組状況

- 災害協力病院への供給管路の耐震化

指標	H30	R元	R2	R3	R4	R5	計	目標
実施病院数	1	2	2	0	1	3	9	9

- 老朽管等の更新

強度的に課題のある老朽管等を材質や構造上、地震に強い水道管へ更新し、地震に強い管路（折れない材質）の割合を令和5年度までに78.4%まで向上させる。(R5実績79.2%)



(4) 災害等に強い水道づくり

水道施設耐震化事業の状況 | 写真



片瀬配水池(藤沢市)内部に新たに耐震性の高い壁を施工している様子



谷ヶ原浄水場横流沈澱池(底面)のコンクリートを厚くしている様子

(4) 災害等に強い水道づくり

事業内容（危機管理体制の充実）

- 浄水場の火山対策、浸水対策やポンプ所の停電対策を行うほか、災害訓練の充実や水道施設の保安対策の強化を図る。

水道施設浸水対策事業

取組状況

- 令和5年度事業費 | 312,270千円
- 河川の氾濫に備えた浸水対策として、寒川浄水場外周フェンス基礎のかさ上げや特別高圧受電設備棟及び寒川第3浄水場本館の各施設への浸水対策が完了した。



寒川浄水場

Kanagawa Prefectural Government

水道施設停電対策事業

取組状況

- 令和5年度事業費 | 129,362千円
- 揚水ポンプ所等の停電対策強化のため、電源車等から電力の供給を受ける設備の更新を行うとともに、非常用発電設備の設置を行った。



移動電源車に対応した設備

(5) お客様の信頼の向上

水道施設脱炭素化事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 139,544千円
- 水道施設の脱炭素化を推進するため、ポンプ設備や空調設備等の更新に合わせて設備を高効率化するとともに、庁舎等の照明器具のLED化を進めることにより省エネルギー化を図る。

取組状況

- 老朽化した善波揚水ポンプ所のポンプ設備について、設備の高効率化を図った。
- 寒川浄水場と藤沢水道営業所において、老朽化した空調設備の更新に併せて設備の高効率化を図るとともに、照明器具のLED化を行った。



ポンプ設備（善波揚水ポンプ所）

Kanagawa Prefectural Government



更新した空調設備や照明器具

(5) お客様の信頼の向上

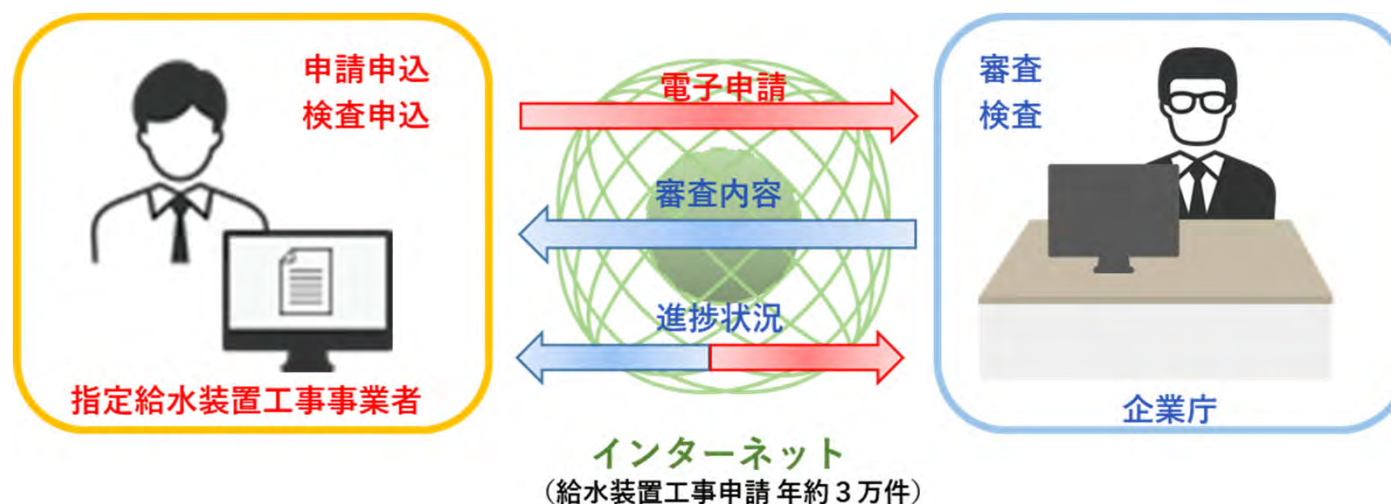
給水装置工事システム再構築事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 18,924千円
- 給水装置工事申請手続きについて、事業者の利便性の向上と業務の効率化を図るため、申請手続きの電子化に向けた給水装置工事システムの再構築を進める。

取組状況

- 新たな給水装置工事システムの再構築に必要な基本構想及び基本計画を策定した。



(6) 地域社会や国際社会への貢献

海外への水道技術協力事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 1,324千円
- 企業庁が培ってきた技術力等を活かした国際貢献を行うことで途上国の水道事情の改善を目指すため、ベトナム・ランソン省と締結した覚書に基づき、水量管理計画立案の指導や研修等を実施し、技術協力を進める。

取組状況

- 水量管理に関する課題を解決するため、企業庁職員が現地へ渡航し、水量分析や漏水調査等の技術協力を実施した。
(令和5年度渡航者：7名
累計：27名(令和5年度末時点))
- 国際課所管の政策研修員制度を活用し、ベトナムからの研修員を受入れた。
(令和5年度受入れ：3名
累計：15名(令和5年度末時点))



現地でのミーティングの様子

(参考) 能登半島地震に対する支援 事業内容

- 令和5年度事業費 | 65,814千円
- 公益社団法人日本水道協会からの要請に基づき、応急給水隊及び応急復旧隊の派遣を行う。

取組状況

- 発災直後から、被災地に応急給水隊として62日間、県職員延べ55名、給水車1台などを派遣した。
- 被災地に応急復旧隊として89日間、県職員延べ69名、神奈川県管工事業協同組合員及び藤沢市管工事業協同組合員延べ108名の派遣を行った。



応急給水活動の様子

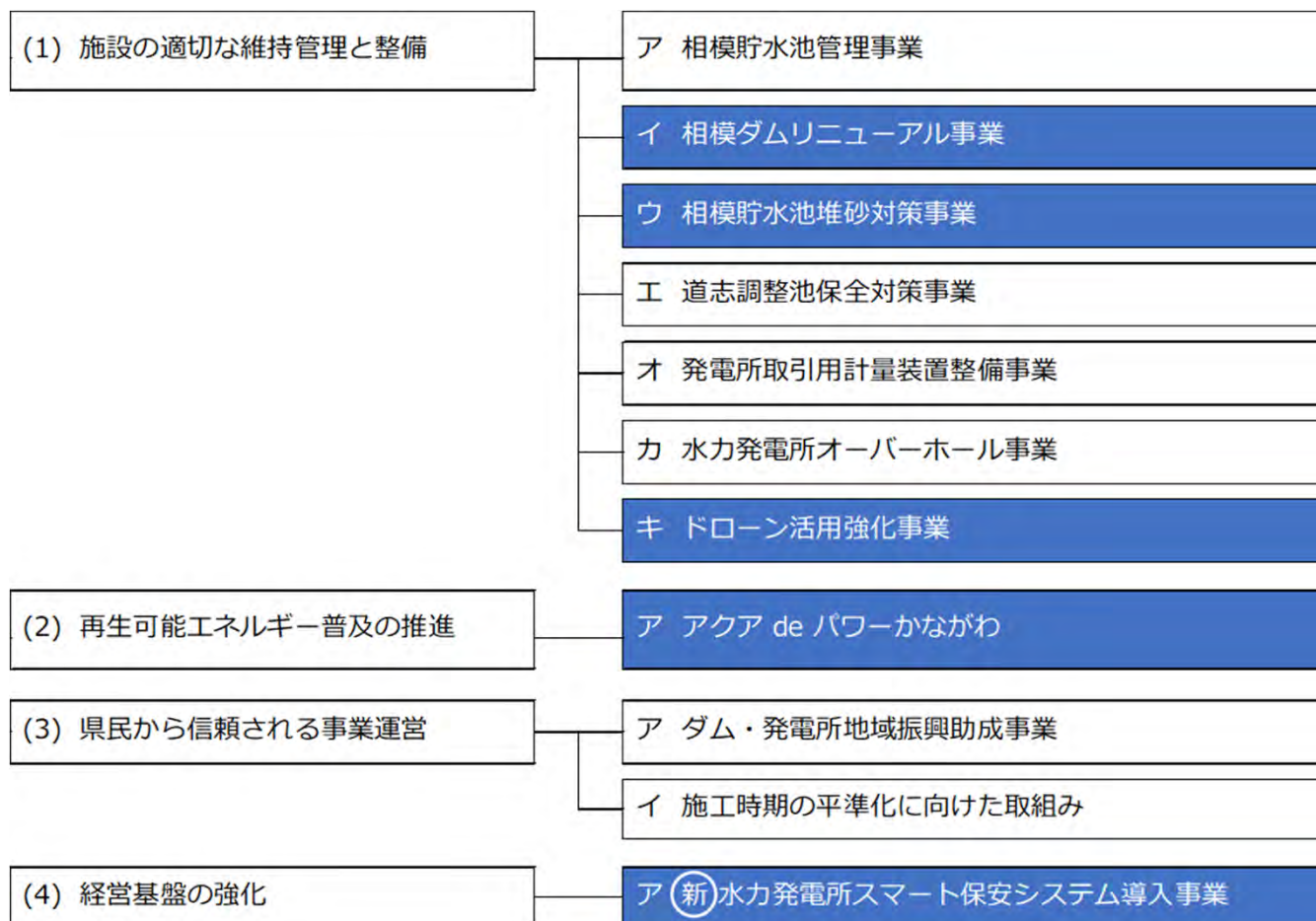


応急復旧活動の様子

2 電気事業会計

2 電気事業

<主要施策体系図>



(1) 施設の適切な維持管理と整備

相模ダムリニューアル事業

事業内容

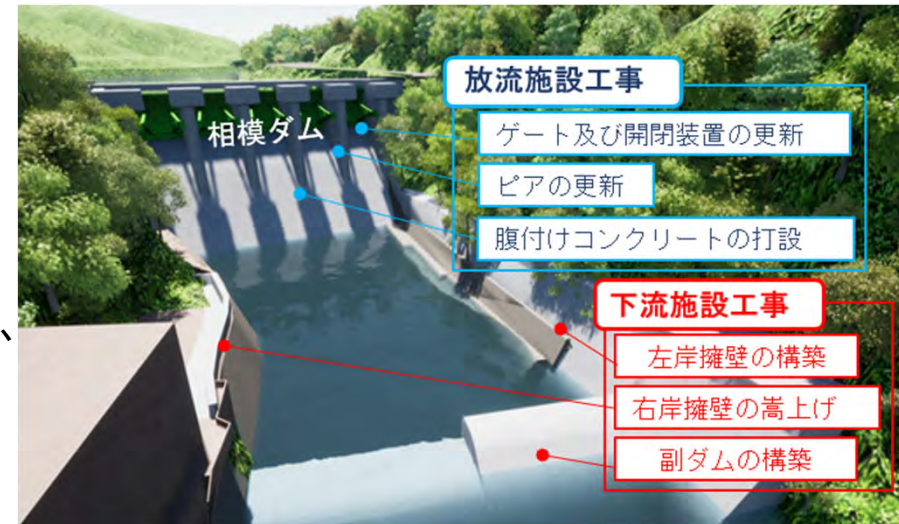
- 令和5年度事業費 | 281,972千円
- 相模ダムを将来にわたり健全に保ち、ダムの機能を維持するため、老朽化したダムのゲート等の取替え（放流施設工事）や、長年にわたる放流水の影響により浸食したダム下流の河道保護（下流施設工事）を行う。

事業スケジュール

● 調査及び設備工事	R元～R5年度
● 下流施設工事	R6～R14年度
● 放流施設工事	R9～R24年度
● 付帯工事	R6～R22年度

取組状況

- 令和元年度から実施してきた調査及び設計の成果をもとに、令和5年度に実施計画を策定した。
- 工事用道路の建設や工事に支障となる送電線の移設を実施するとともに、河川法許可申請を行うなど、令和6年度からの本格的な工事着手に向け着実に準備を進めた。



相模ダムリニューアル事業図

(1) 施設の適切な維持管理と整備

相模ダムリニューアル事業に関する広報

- 令和6年度から工事が開始される相模ダムリニューアル事業について、相模ダム周辺の地域住民の方々に対する周知を行うとともに、県民に興味・関心を持ってもらうための広報活動を展開した。

PR動画の配信・地元説明会での活用

取組状況

- 令和5年度事業費 | 1,109千円 (再掲)
- 相模ダムリニューアル工事について、事業への理解を深めてもらうほか、企業庁の取組みについても興味・関心を持ってもらえるよう、当該工事に係る概要について写真や3D・CGモデルを活用した動画を作成した。



動画再生
(かなチャンTV)
約**3.6万**回
令和6年8月末時点

プレミアムダムカード (非公式ダムカード) の配付

取組状況

- 令和5年度事業費 | 496千円 (再掲)
- 相模ダムリニューアル事業の本格的な工事着工を記念して、プレミアムダムカードを1,000枚限定で抽選により配付した。
※応募総数 : 2,710件



(1) 施設の適切な維持管理と整備

相模貯水池堆砂対策事業

事業内容

- 令和5年度事業費 | 2,280,021千円
- 上流域の災害防止と、県民の大切な「水がめ」としての機能を確保するため、相模貯水池に堆積した土砂（堆砂）を除去し、しゅんせつした土砂の有効活用を図る。

取組状況

- しゅんせつを実施することで、大雨時に上流域での水位上昇を抑えることができた。
- 相模貯水池で、しゅんせつ土砂を骨材利用や養浜・河川還元などに有効活用を図った。



相模貯水池のしゅんせつ作業

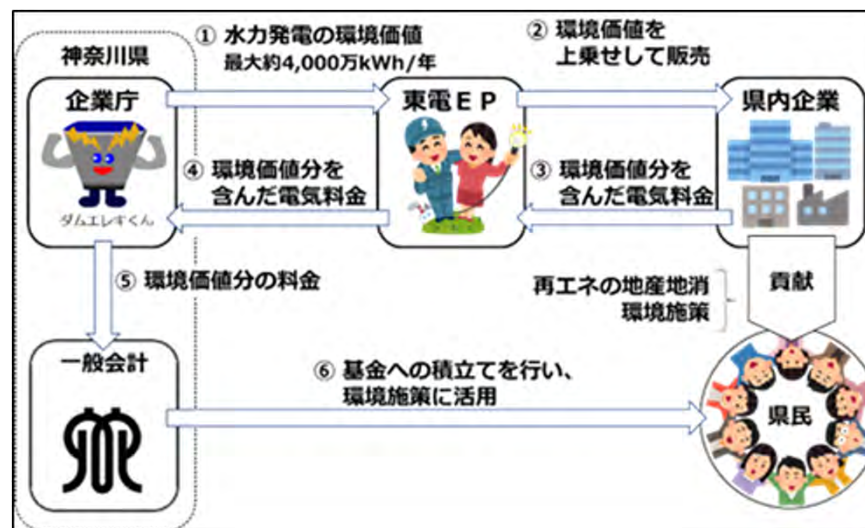
(2) 再生可能エネルギー普及の推進

事業内容（地産地消の推進）

- 令和5年度事業費（収入） | 32,691千円（アクアdeパワーかながわ）
- 再生可能エネルギーの地産地消の取組を進める。

取組状況

- 県と企業庁、東京電力エナジーパートナー株式会社の3者が協働で実施していた「アクアdeパワーかながわ」に関する取組において、令和5年度は10事業者へ企業庁の水力発電所で発電した電気を供給した。



「アクアdeパワーかながわ」事業スキーム図

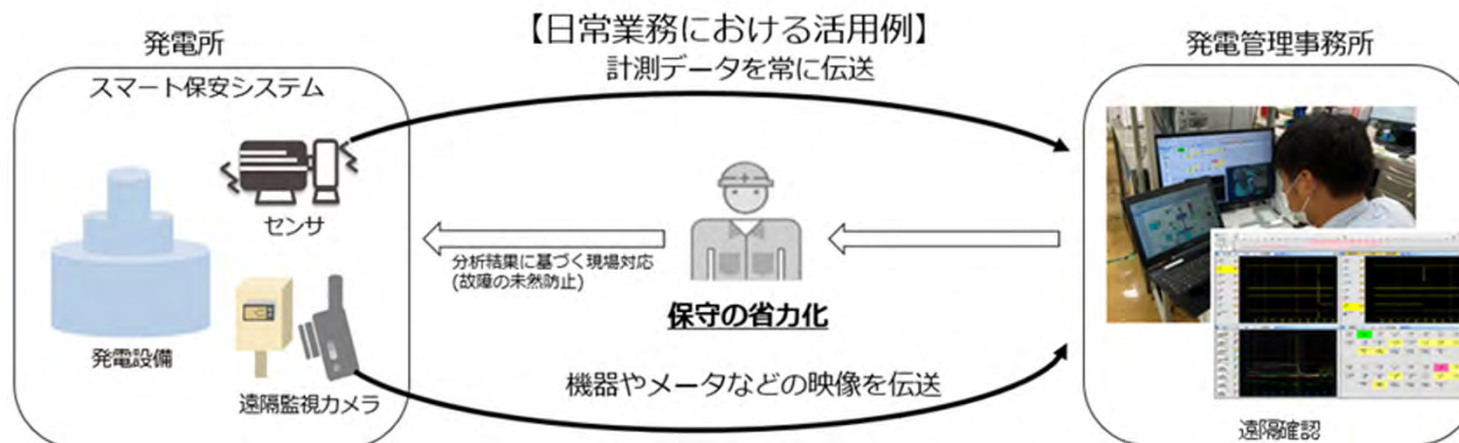
(4) 経営基盤の強化

水力発電所スマート保安システム導入事業 事業内容

- 令和5年度事業費 | 65,407千円
- 水力発電所の効率的な保守管理の実現と停止時間の短縮を目的に、設備の状態信号や計測値などのデータを遠隔で収集・解析が可能となるスマート保安システムの導入を計画的に進める。

取組状況

- スマート保安システムを制御装置の更新に併せて道志第2発電所に導入し、新たな保守管理の構築を計画的に進めるとともに、将来的に導入を行う発電所にWEBカメラを設置し、遠隔での状況把握を可能にした。



3 公営企業資金等運用事業

地域振興施設等整備事業

事業内容

- 企業庁の資金・技術力を活用し、市町村からの整備要請に基づいて地域振興に資する施設を整備し、有償で譲渡する。

寒川町学校給食センター整備事業（令和5年5月完成、9月開業） | 1,562,410千円

- 小・中学校に給食を提供する給食センターの整備について、寒川町が実施した設計に基づき、整備工事を実施した。



寒川学校給食センター

Ⅱ 令和5年度公営企業会計決算額総括表

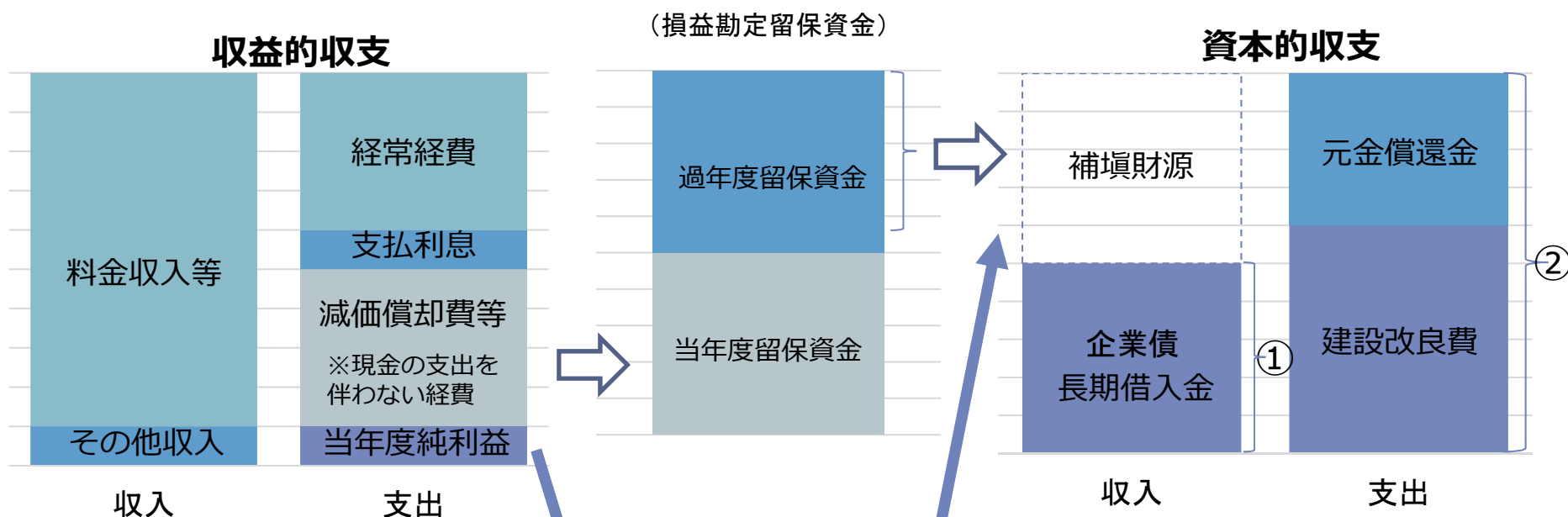
(単位：百万円)

会 計 名	勘定 区分	収入決算額	支出決算額	当年度損益
				補填財源使用額
水道事業会計	損益	59,605	56,404	712
	資本	21,496	42,103	△ 20,606
電気事業会計	損益	8,085	7,497	463
	資本	659	2,442	△ 1,782
公営企業資金等 運用事業会計	損益	844	532	277
	資本	4,626	10,238	△ 5,612
相模川総合開発 共同事業会計	損益	2,016	2,016	-
	資本	459	459	-
酒匂川総合開発 事業会計	損益	1,602	1,602	-
	資本	55	55	-
合 計	損益	72,154	68,053	1,453
	資本	27,297	55,299	△ 28,001

(注1) 収入決算額、支出決算額は税込みであり、収入決算額から支出決算額を差し引いた額は当年度損益と一致しない。

(注2) 表及びグラフ等の数字は、端数切捨のため、合計額には一致しない箇所がある(次頁以降同様)。

(参考) 公営企業会計の仕組み



公営企業会計では、収入及び支出を以下の通り区分して期間損益計算を明らかにしている。

1 収益的収支（損益勘定）

- ・ 当年度の損益取引

2 資本的収支（資本勘定）

- ・ 建設改良費等の投下資本の増減に関する取引

利益処分

(積立金)

減債積立金

建設改良積立金

資本的収支では、建設改良費等の支出(②)が、借入金等の収入(①)を上回るが、**不足する資金は、補填財源により賄われる。**

補填財源として使用できる主なものは、以下の通りである。

- ・ 減価償却費等の現金支出を必要としない支出を計上することにより企業内に留保された資金 (**損益勘定留保資金**)
- ・ 収益的収支で生じた利益を利益処分した**積立金**

水道事業会計

1 決算の概要

水道事業会計

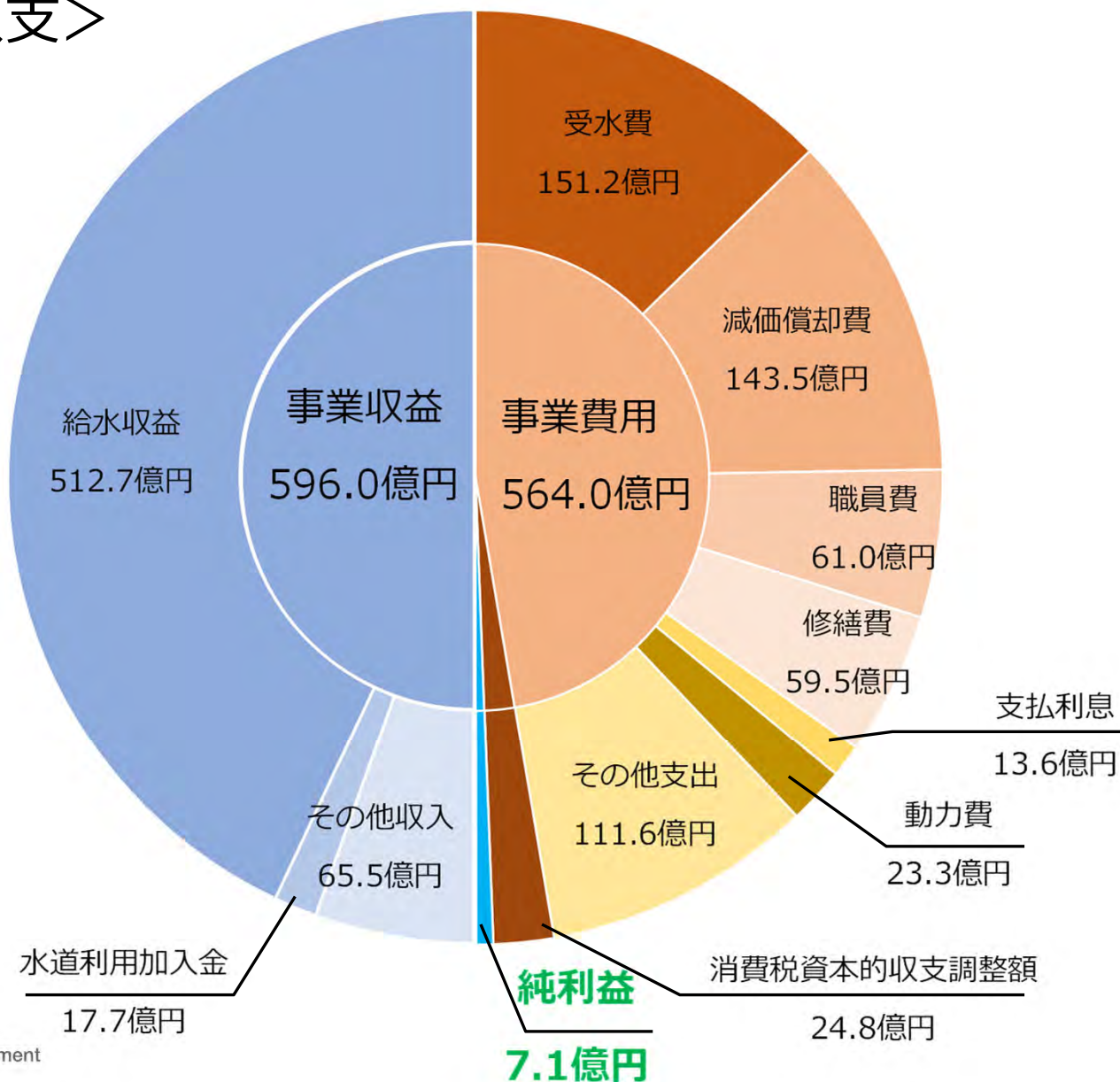
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等	令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	59,605	59,669	△ 64
営業収益	54,968	55,301	△ 332
給水収益	51,277	51,243	34
その他収入	3,691	4,058	△ 366
営業外収益	4,581	4,127	453
水道利用加入金	1,778	1,944	△ 166
その他収入	2,802	2,182	620
特別利益	55	240	△ 185
収益的支出 b	56,404	55,757	646
営業費用	54,929	54,058	870
職員費	6,107	5,944	162
受水費	15,129	15,098	30
動力費	2,331	2,651	△ 320
修繕費	5,954	5,530	423
減価償却費	14,356	13,993	362
その他支出	11,051	10,840	210
営業外費用	1,412	1,698	△ 286
支払利息	1,364	1,481	△ 117
その他支出	47	216	△ 169
特別損失	62	0	62
消費税資本的収支調整額 c	2,488	1,797	690
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	712	2,114	△ 1,401

1 決算の概要

<収益的収支>

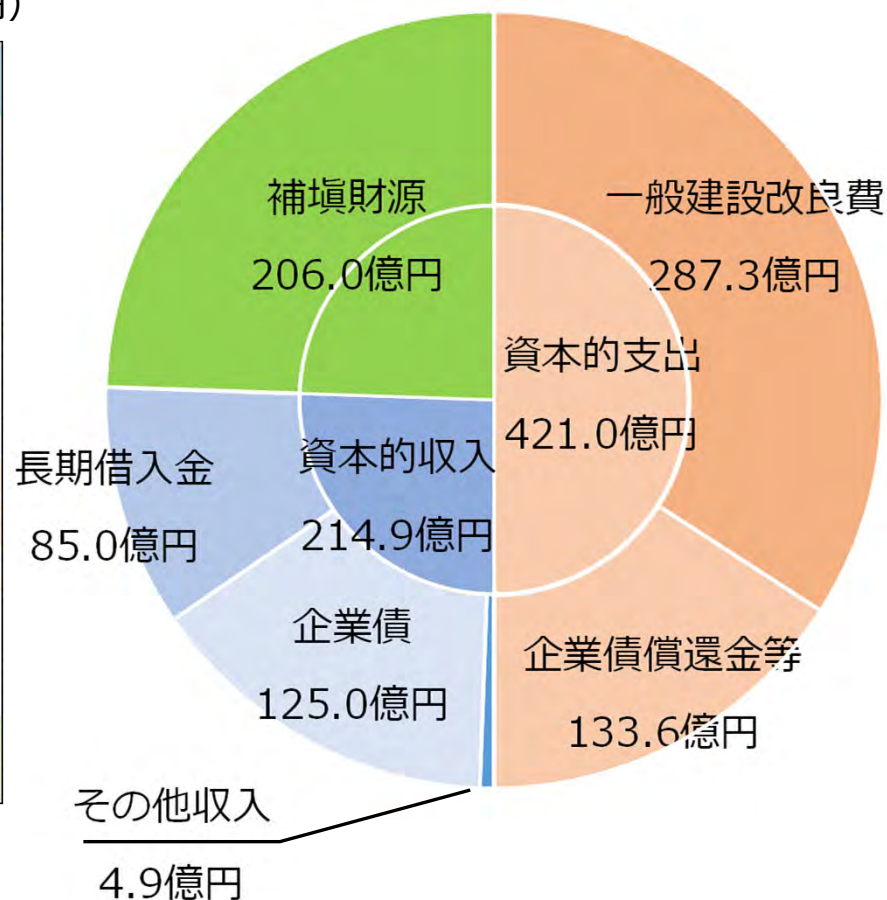


1 決算の概要

<資本的収支>

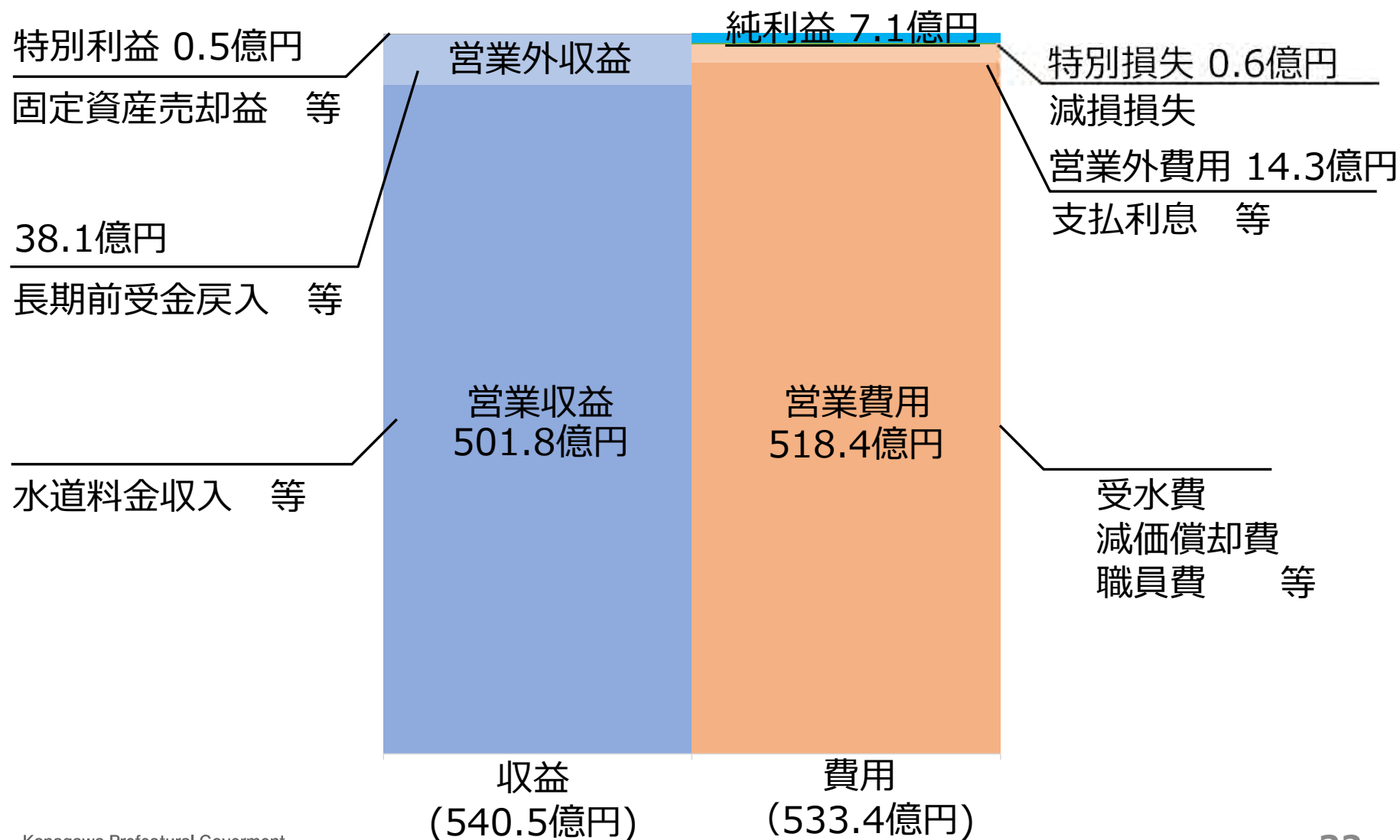
(単位：百万円)

科目等		令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	21,496	11,437	10,059
企業債		12,500	9,000	3,500
他会計からの長期借入金		8,500	2,000	6,500
その他収入		496	437	59
資本的支出	b	42,103	32,908	9,195
一般建設改良費		28,739	19,942	8,796
企業債償還金等		13,363	12,965	398
補填財源 (a-b)	c	△ 20,606	△ 21,471	864

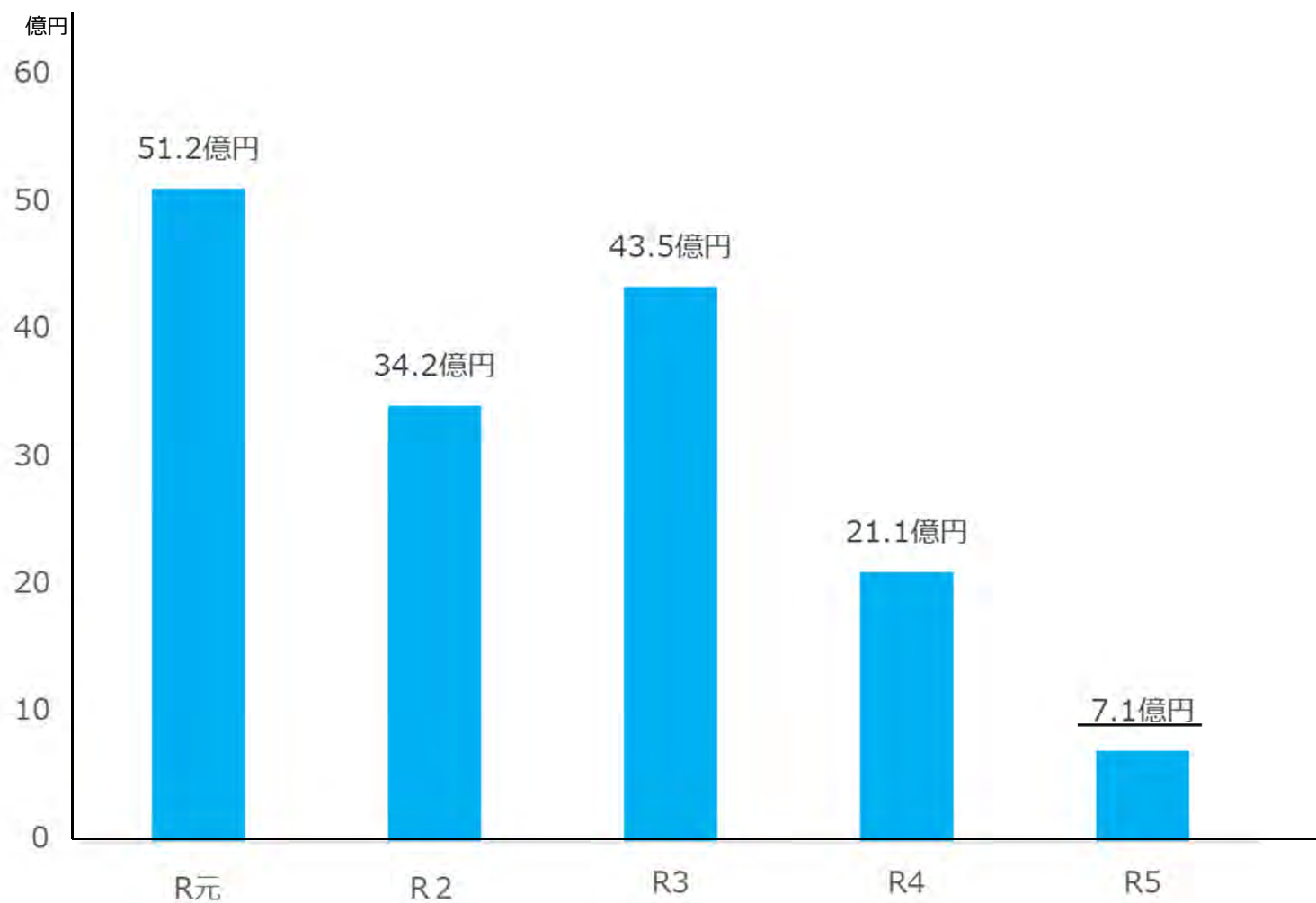


2 グラフで見る決算書

(1) 損益計算書グラフ



(2) 当年度損益の推移

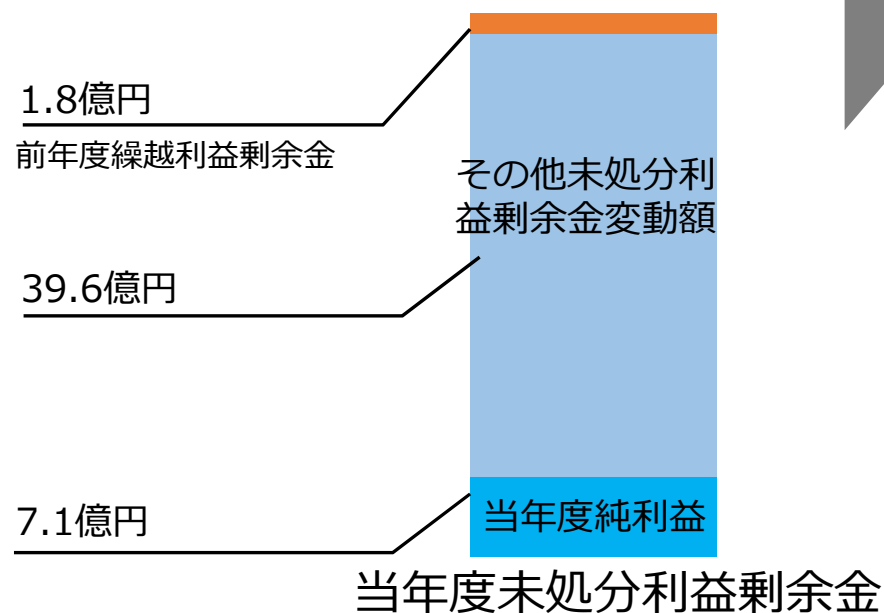


2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

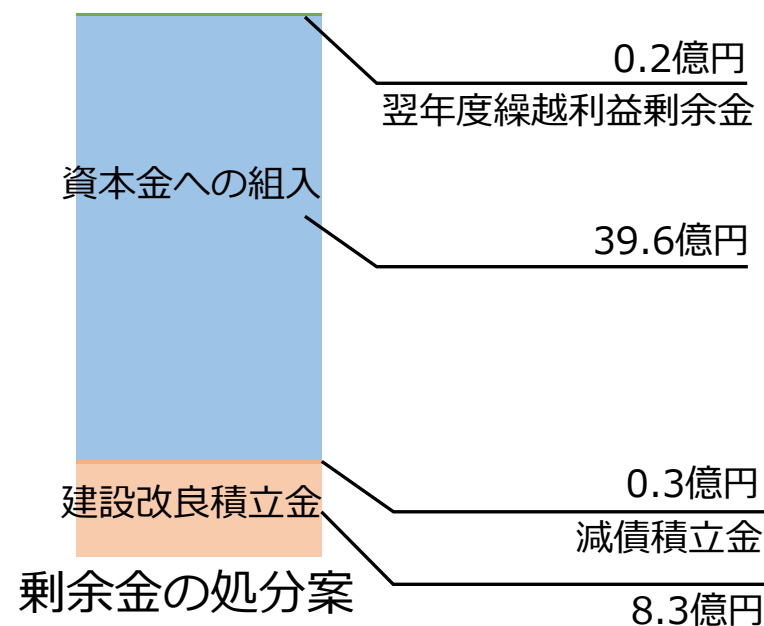
<当年度未処分利益剰余金> (単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	180
その他未処分利益剰余金変動額	3,960
当年度純利益	712
当年度未処分利益剰余金	4,853



<剰余金の処分案> (単位：百万円)

摘要	金額
当年度未処分利益剰余金	4,853
資本金への組入	△ 3,960
減債積立金	△ 36
建設改良積立金	△ 836
翌年度繰越利益剰余金	21



2 グラフで見る決算書

(4) 水道料金収入

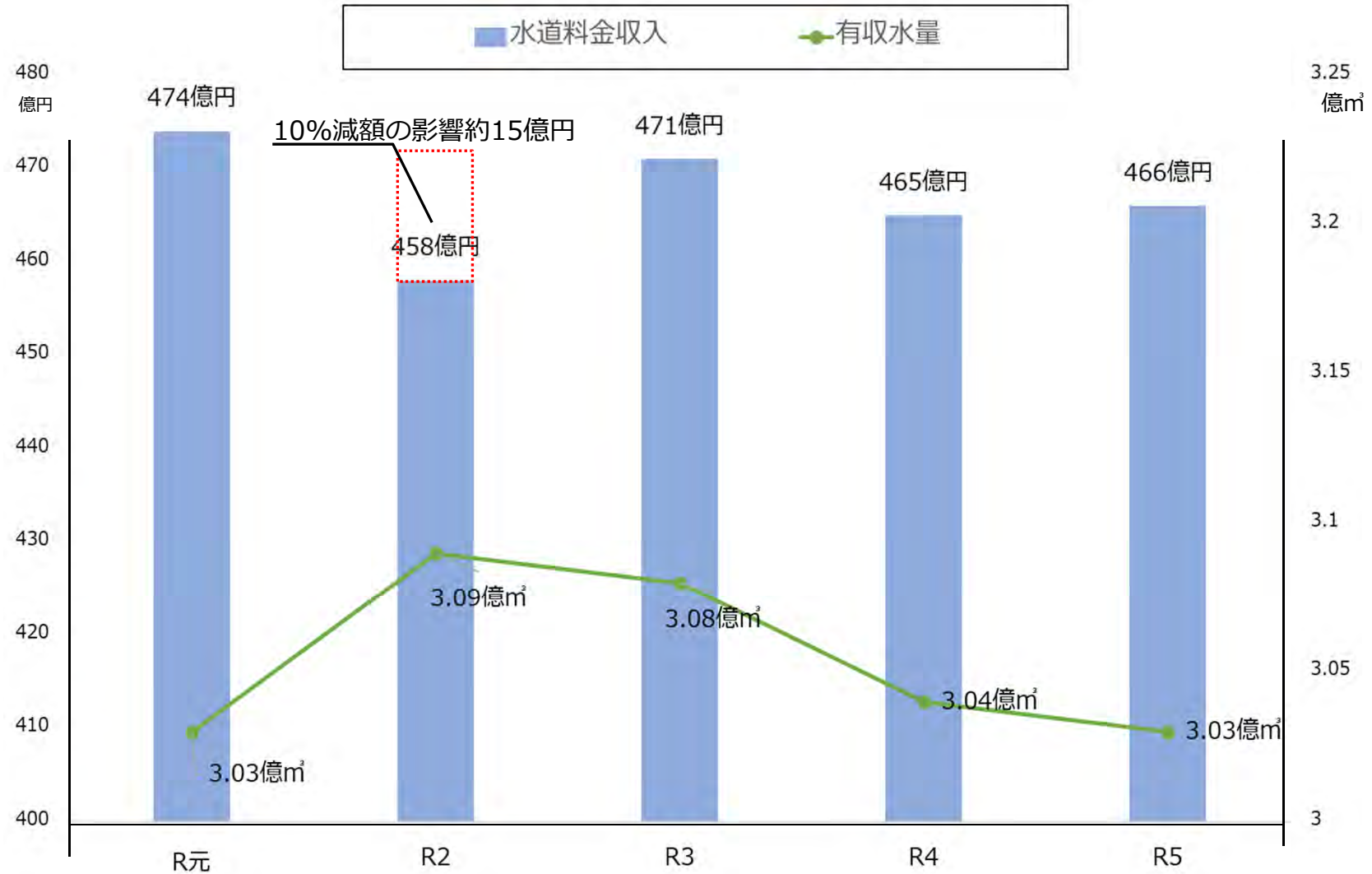
＜水道料金収入の前年度比較＞

区分	年度	令和5年度 (A)	構成比 (%)	令和4年度 (B)	構成比 (%)	比較増減 (A)-(B)	前年対比 (A)/(B)(%)
給水区域		12市6町	-	12市6町	-	-	-
給水戸数		1,415,939 戸	-	1,403,851 戸	-	12,088 戸	100.9
給水人口		2,847,775 人	-	2,848,989 人	-	△1,214 人	100.0
有収水量		302,541,353 m ³	-	303,671,803 m ³	-	△1,130,450 m ³	99.6
水道料金 (税込)		51,277,121 千円	100.0	51,243,062 千円	100.0	34,059 千円	100.1
水道料金 (税抜)		46,630,584	-	46,598,521	-	32,063	100.1
使用区分 (税込)	家事用	34,518,061 千円	67.3	34,953,990 千円	68.2	△435,929 千円	98.8
	業務用	15,531,846	30.3	15,046,502	29.4	485,343	103.2
	営業用	(8,756,133)	(17.1)	(8,484,397)	(16.6)	271,735	103.2
	公共用	(2,280,315)	(4.4)	(2,247,880)	(4.4)	32,435	101.4
	工業用	(4,495,396)	(8.8)	(4,314,224)	(8.4)	181,171	104.2
	浴場用	34,775	0.1	24,891	0.1	9,883	139.7
	浴場用	(3,184)	(0.0)	(3,143)	(0.0)	41	101.3
	プール用	(31,590)	(0.1)	(21,748)	(0.0)	9,842	145.3
	一時用	216,011	0.4	243,609	0.5	△27,598	88.7
	分水	976,427	1.9	974,067	1.8	2,359	100.2

※金額には消費税等相当額を含む。

2 グラフで見る決算書

<水道料金収入（税抜き）と有収水量の推移>

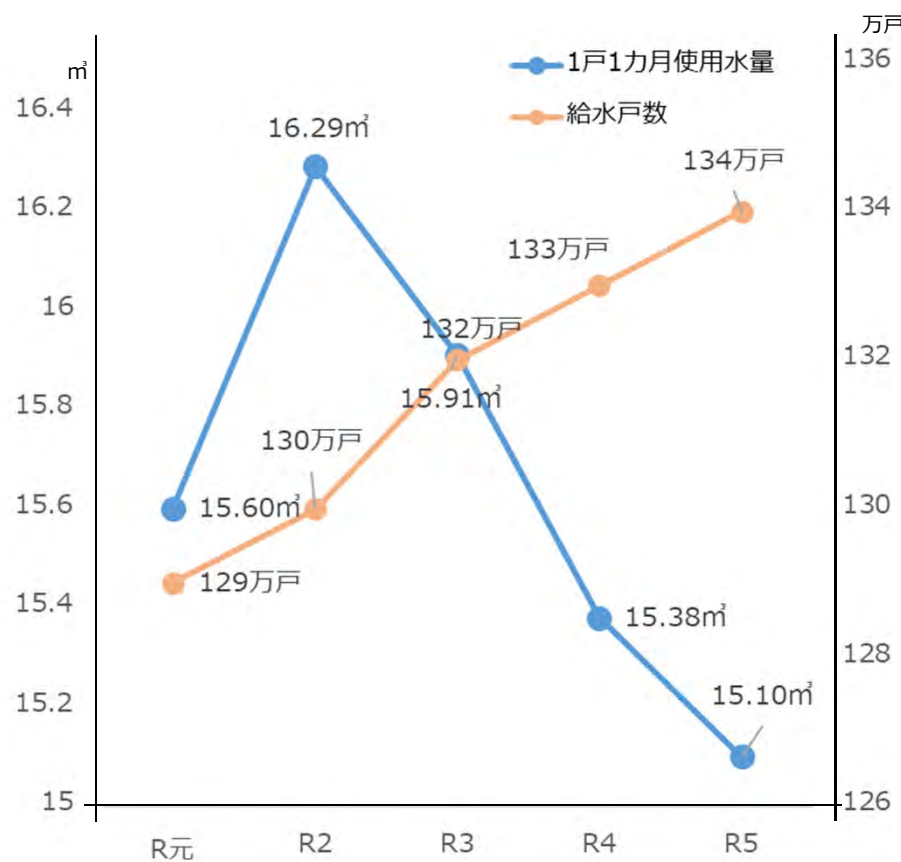


2 グラフで見る決算書

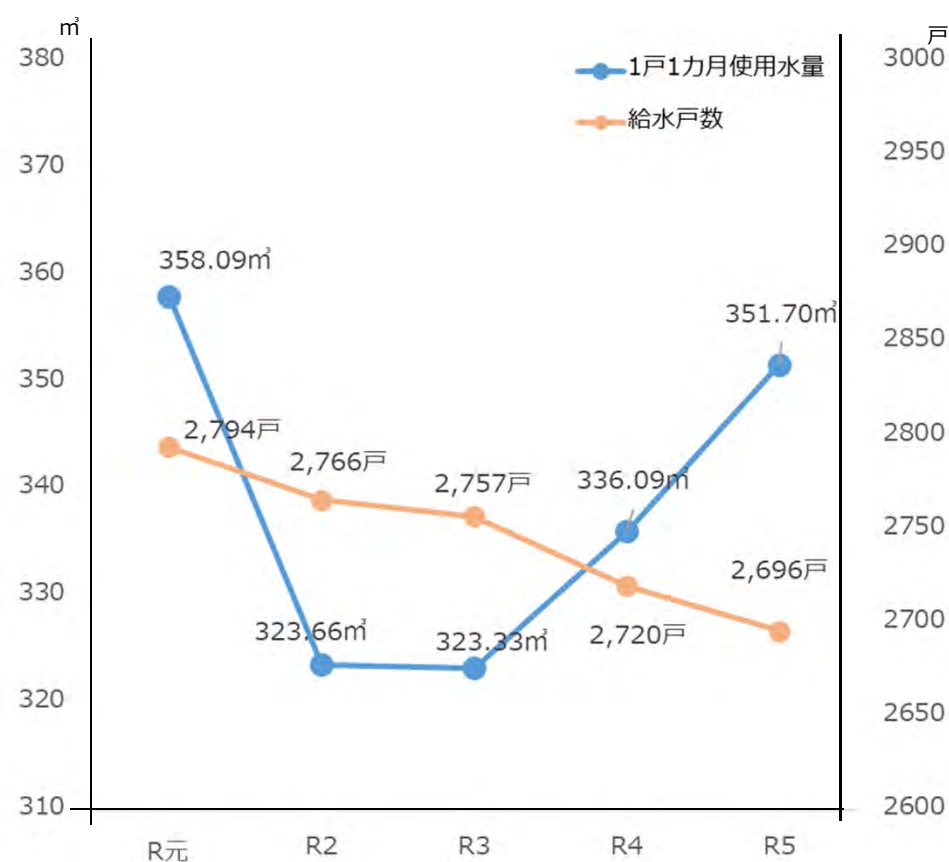
水道事業会計

〈参考〉 家事用・工業用の1戸1か月使用水量と給水戸数の推移

〈家事用〉



〈工業用〉



(5) 水道料金の免除の状況

免除の概要

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に督促から5年を経過し、かつ債務者の所在不明等により納入見込みのない水道料金について、神奈川県営上水道条例に基づき免除する。

件数及び金額の合計額

13,048件、32,385,675円（令和4年度 12,348件、32,033,146円）

免除の内訳

理由別内訳

- ・ 債務者の所在不明
12,951件 31,798,798円
- ・ 債務者の破産
97件 586,877円

用途別内訳

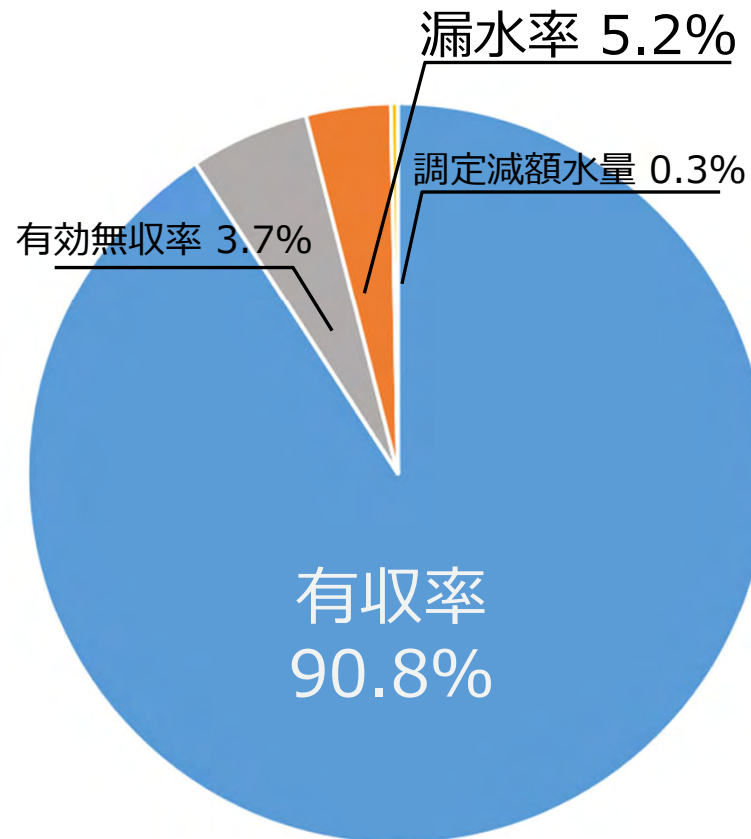
- ・ 家事用
12,515件 28,207,315円
- ・ 業務用他
533件 4,178,360円

金額帯		件数
500,001円以上		0件
100,001円以上	500,000円以下	6件
10,001円以上	100,000円以下	314件
10,000円以下		12,728件
合計		13,048件

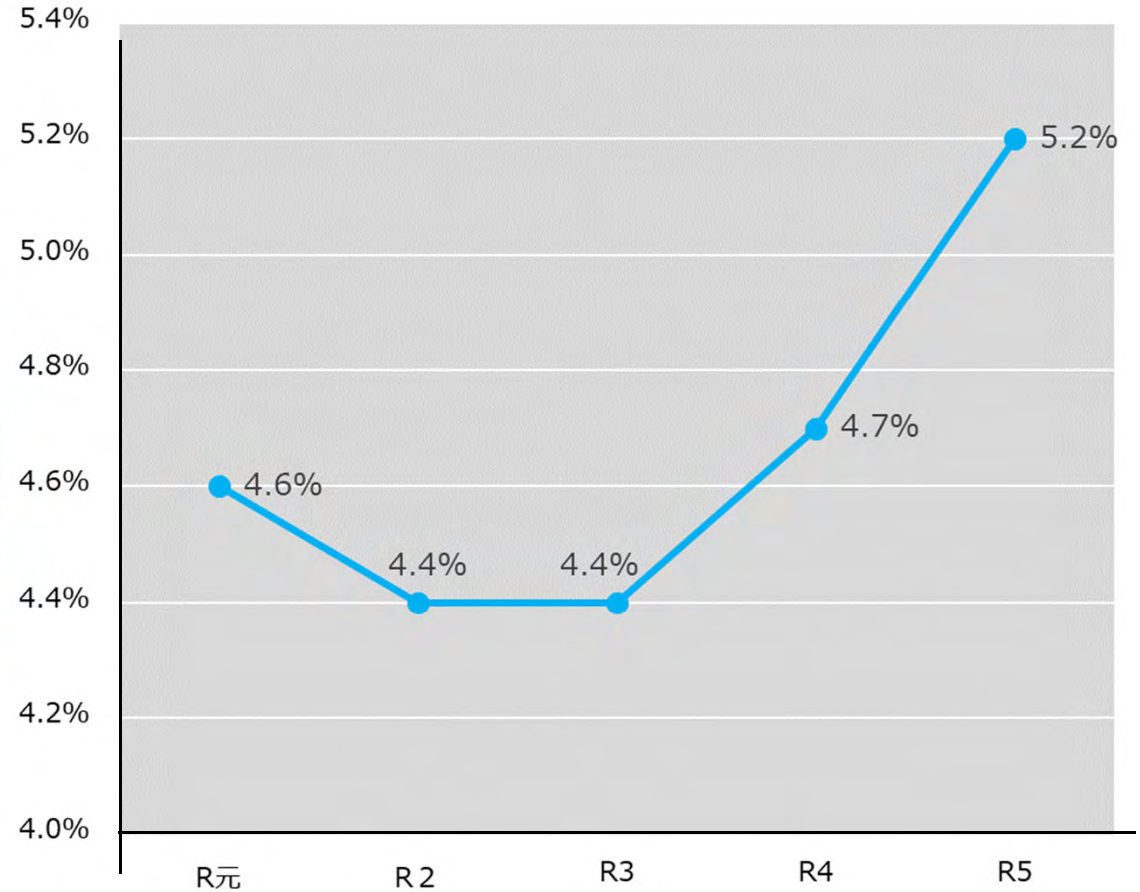
2 グラフで見る決算書

(6) 漏水率の推移

＜送水量分析＞

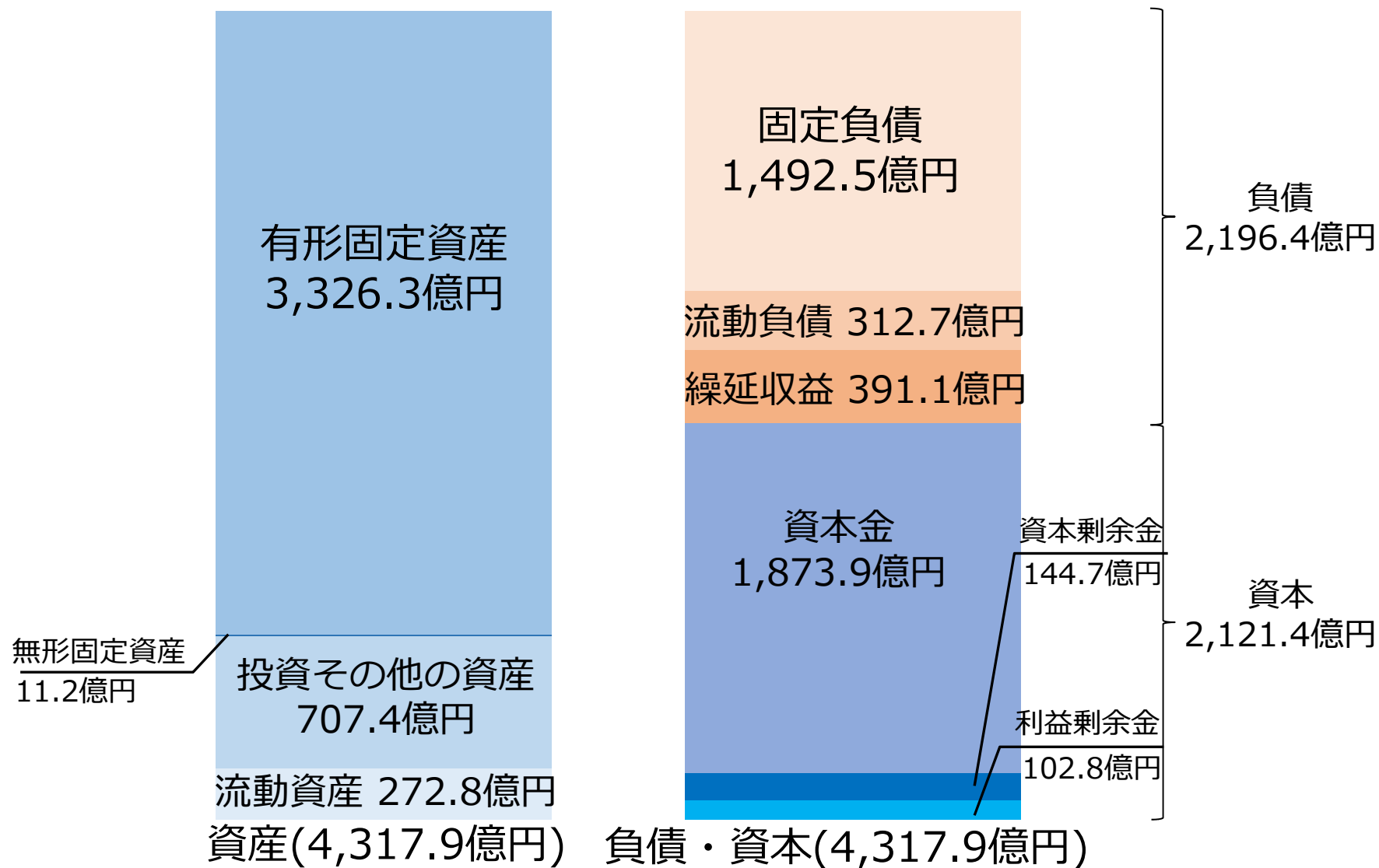


＜漏水率の推移(%)＞



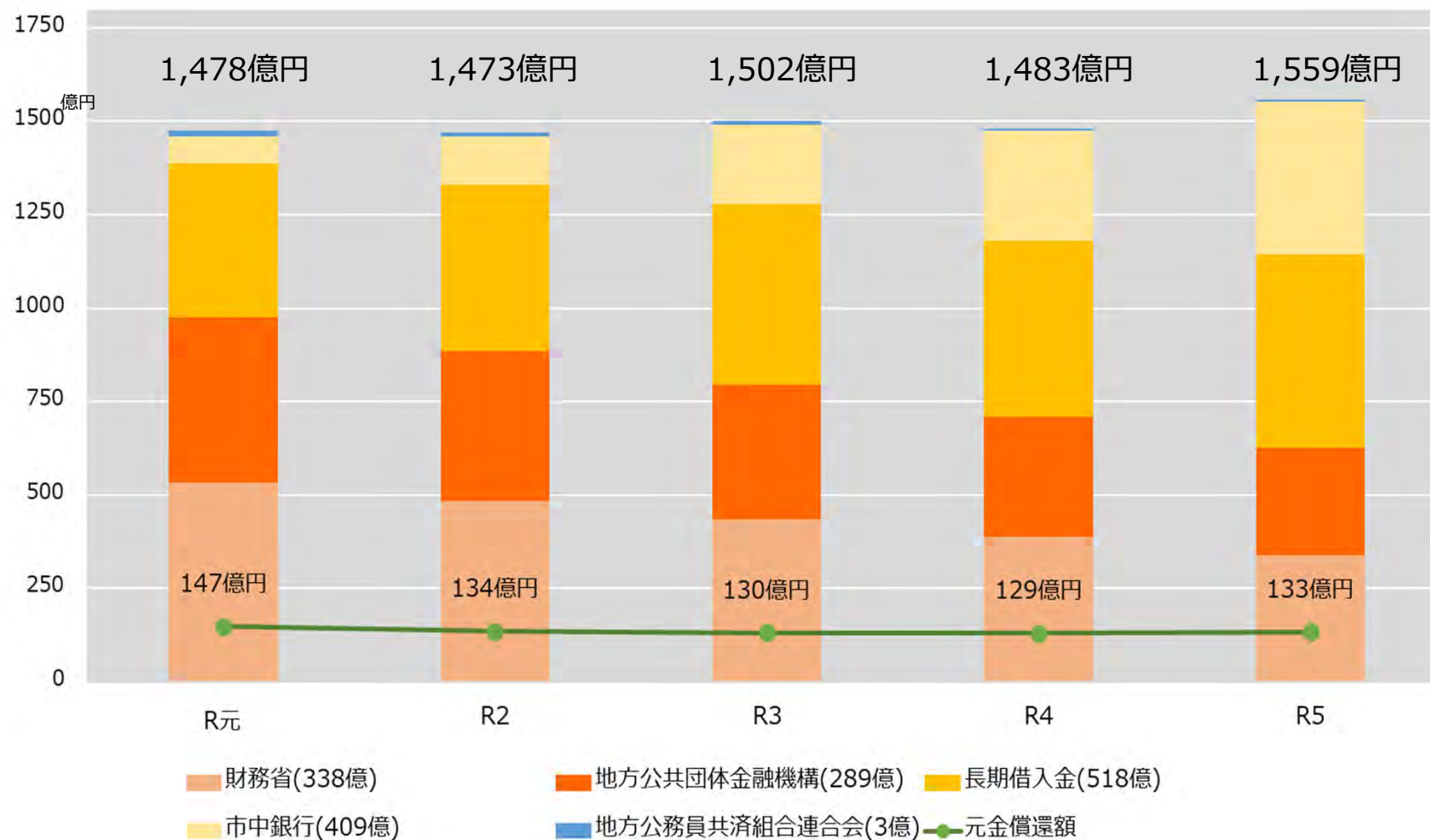
2 グラフで見る決算書

(7) 貸借対照表グラフ



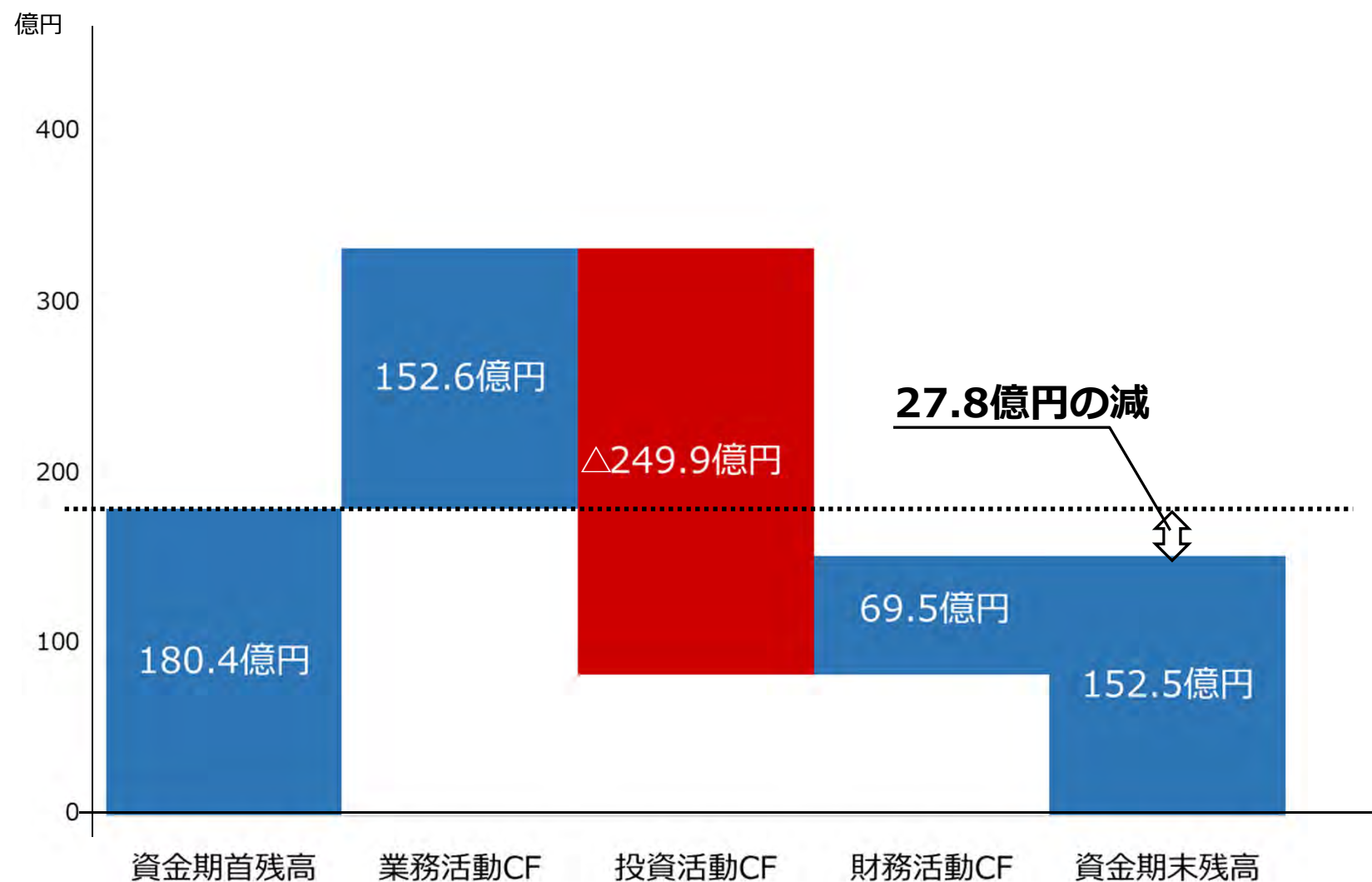
2 グラフで見る決算書

(8) 企業債・長期借入金残高の推移



※ () 内は、令和5年度末の残高である。

(9) キャッシュフローグラフ



2 グラフで見る決算書

水道事業会計

〈参考〉神奈川県営水道事業経営計画における財政収支見通しとの比較 (単位：億円)

科目等	年度	元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
		計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額
収益的収支	収益的収入 a	608	592	603	580	602	597	601	596	600	596
	水道料金	521	516	518	504	517	518	516	512	515	513
	水道利用加入金	23	19	23	18	23	17	23	19	23	18
	その他収入	64	57	62	58	62	62	62	65	62	65
	収益的支出 b	548	526	557	531	556	535	560	557	557	564
消費税資本的収支調整額 c	18	15	18	15	18	18	18	18	18	18	25
当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	42	51	28	34	28	44	23	21	25	7	
資本的収支	資本的収入 ①	162	153	132	133	163	163	183	114	183	215
	資本的支出 ②	361	343	320	314	347	335	368	329	406	421
	建設改良事業費等	213	195	184	179	215	205	237	199	272	287
	元金償還金	148	147	136	135	132	130	131	130	134	134
資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 199	△ 190	△ 188	△ 181	△ 184	△ 172	△ 185	△ 215	△ 223	△ 206	
資金収支	資本的収支不足額の補填財源 ④	180	186	173	170	176	190	172	161	176	164
当年度分資金収支 (③ + ④) ⑤	△ 19	△ 4	△ 15	△ 11	△ 8	18	△ 13	△ 54	△ 47	△ 42	
資金残高	136	184	121	173	114	191	101	137	54	95	

電気事業会計

1 決算の概要

電気事業会計

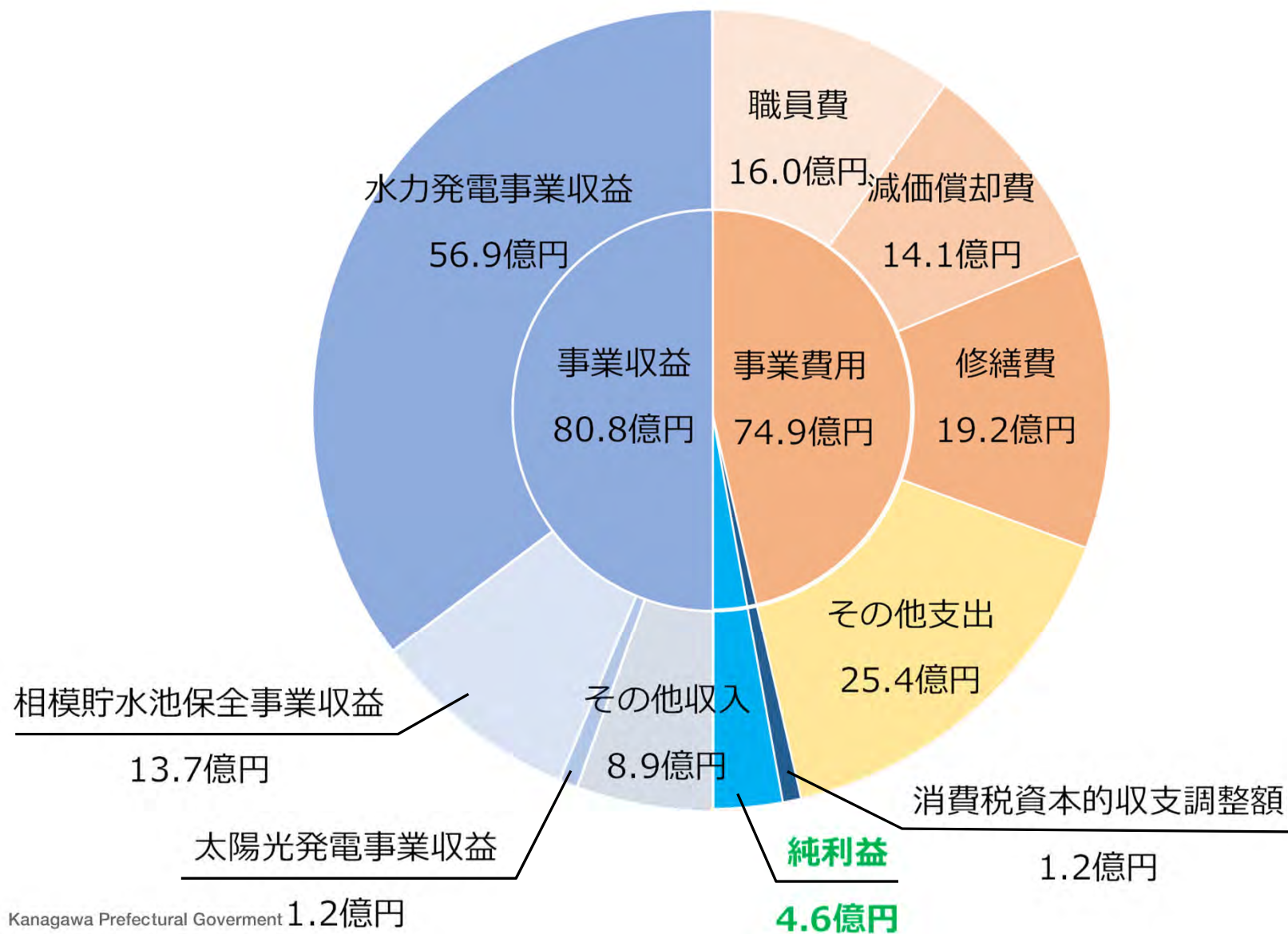
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等	令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入 a	8,085	7,571	513
営業収益	7,828	7,332	496
水力発電事業収益	5,695	5,567	128
太陽光発電事業収益	125	108	17
相模貯水池保全事業収益	1,370	1,043	326
その他収入	636	612	23
財務収益(受取利息)	19	18	0
事業外収益	215	172	42
特別利益	22	48	△ 25
収益的支出 b	7,497	6,946	551
営業費用	7,025	6,536	489
職員費	1,609	1,590	18
修繕費	1,923	1,371	551
減価償却費	1,417	1,468	△ 50
その他支出	2,075	2,105	△ 30
財務費用(支払利息)	24	40	△ 16
事業外費用	447	369	78
消費税資本的収支調整額 c	123	175	△ 51
当年度純利益又は純損失 (a-b-c) d	463	449	13

1 決算の概要

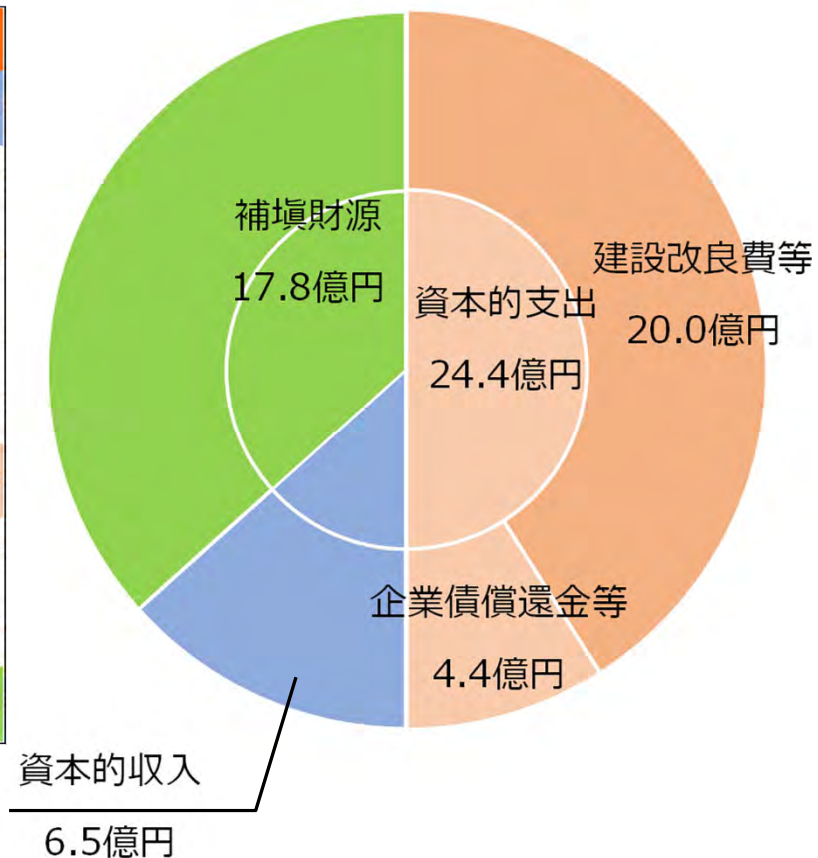
<収益的収支>



<資本的収支>

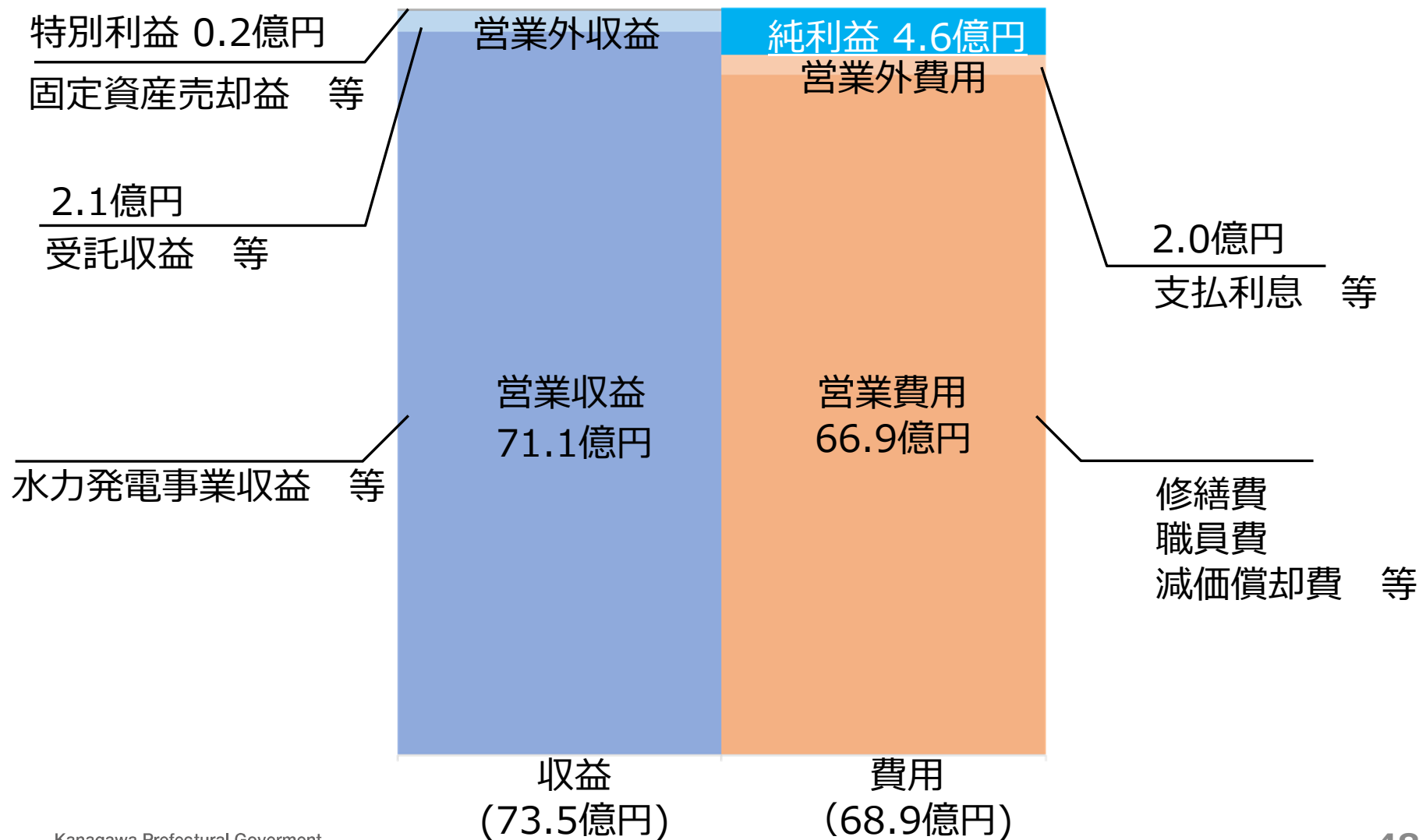
(単位：百万円)

科目等		令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	659	233	426
分担金及び負担金		613	231	382
運用資金償還金		2	2	0
雑収入		11	0	11
補助金		32	0	32
資本的支出	b	2,442	2,756	△ 313
建設改良費等		2,001	2,164	△ 163
企業債償還金等		440	591	△ 150
補填財源 (a-b)	c	△ 1,782	△ 2,522	739



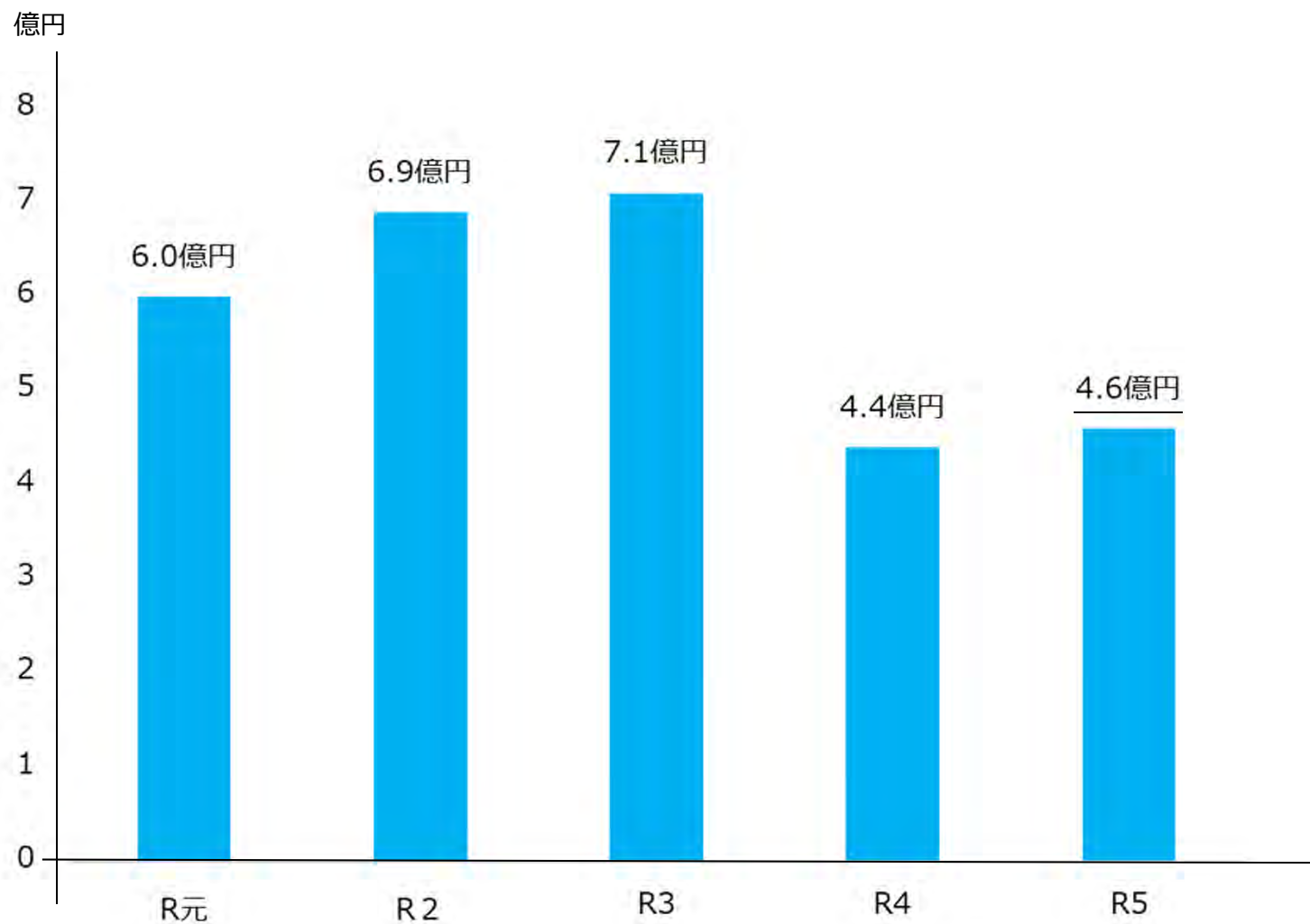
2 グラフで見る決算書

(1) 損益計算書グラフ



2 グラフで見る決算書

(2) 当年度損益の推移

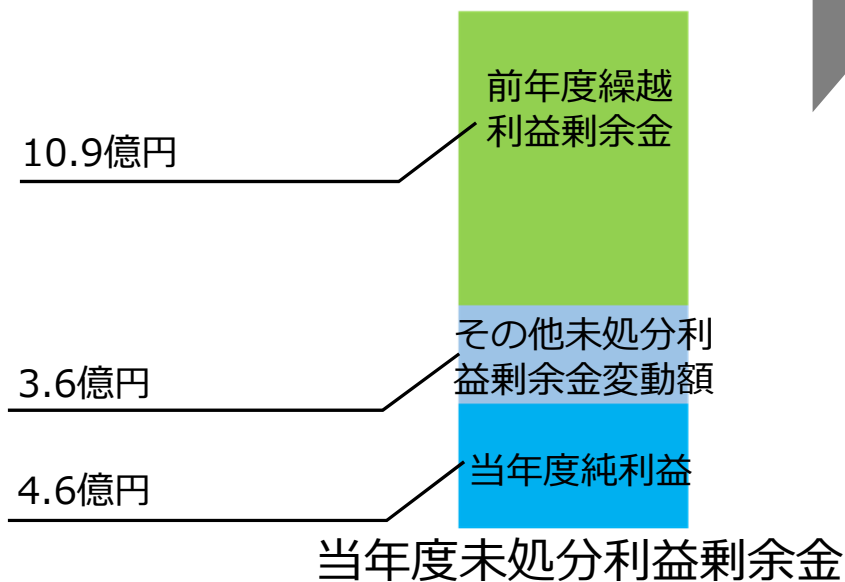


2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

＜当年度未処分利益剰余金＞(単位：百万円)

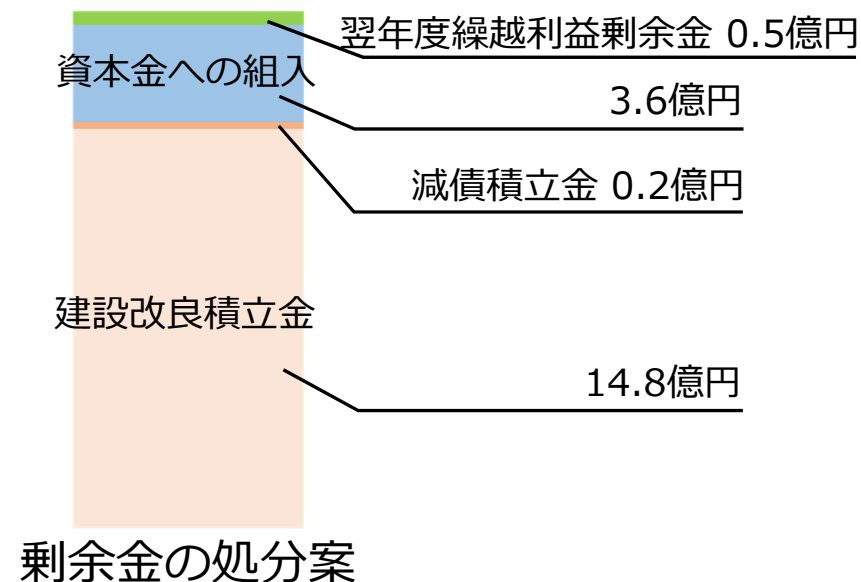
摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	1,093
その他未処分利益剰余金変動額	360
当年度純利益	463
当年度未処分利益剰余金	1,916



＜剰余金の処分案＞

(単位：百万円)

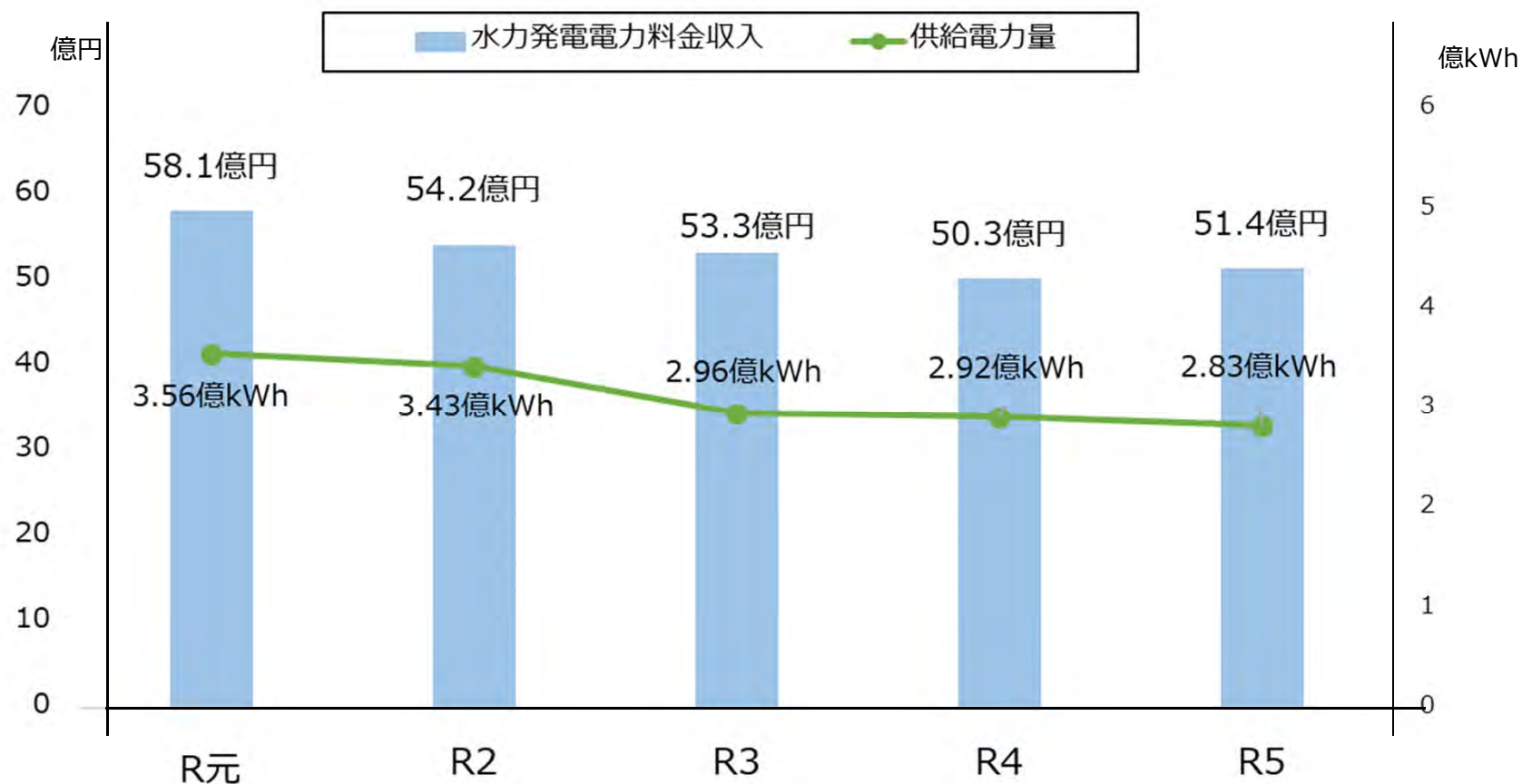
摘要	金額
当年度未処分利益剰余金	1,916
資本金への組入	△ 360
減債積立金	△ 24
建設改良積立金	△ 1,482
翌年度繰越利益剰余金	50



2 グラフで見る決算書

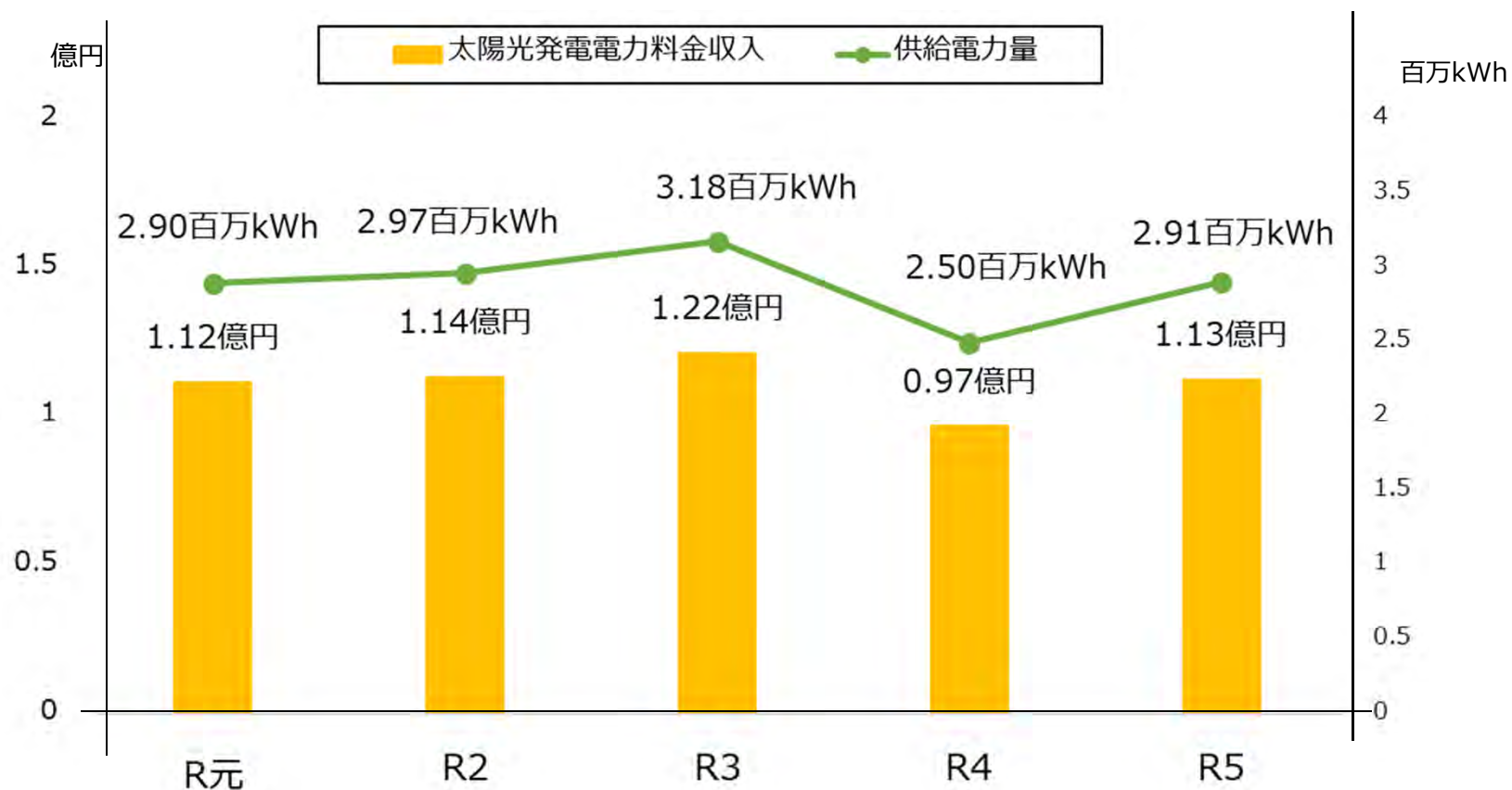
(4) 電力料金収入

＜水力発電電力料金収入（税抜き）と供給電力量の推移＞



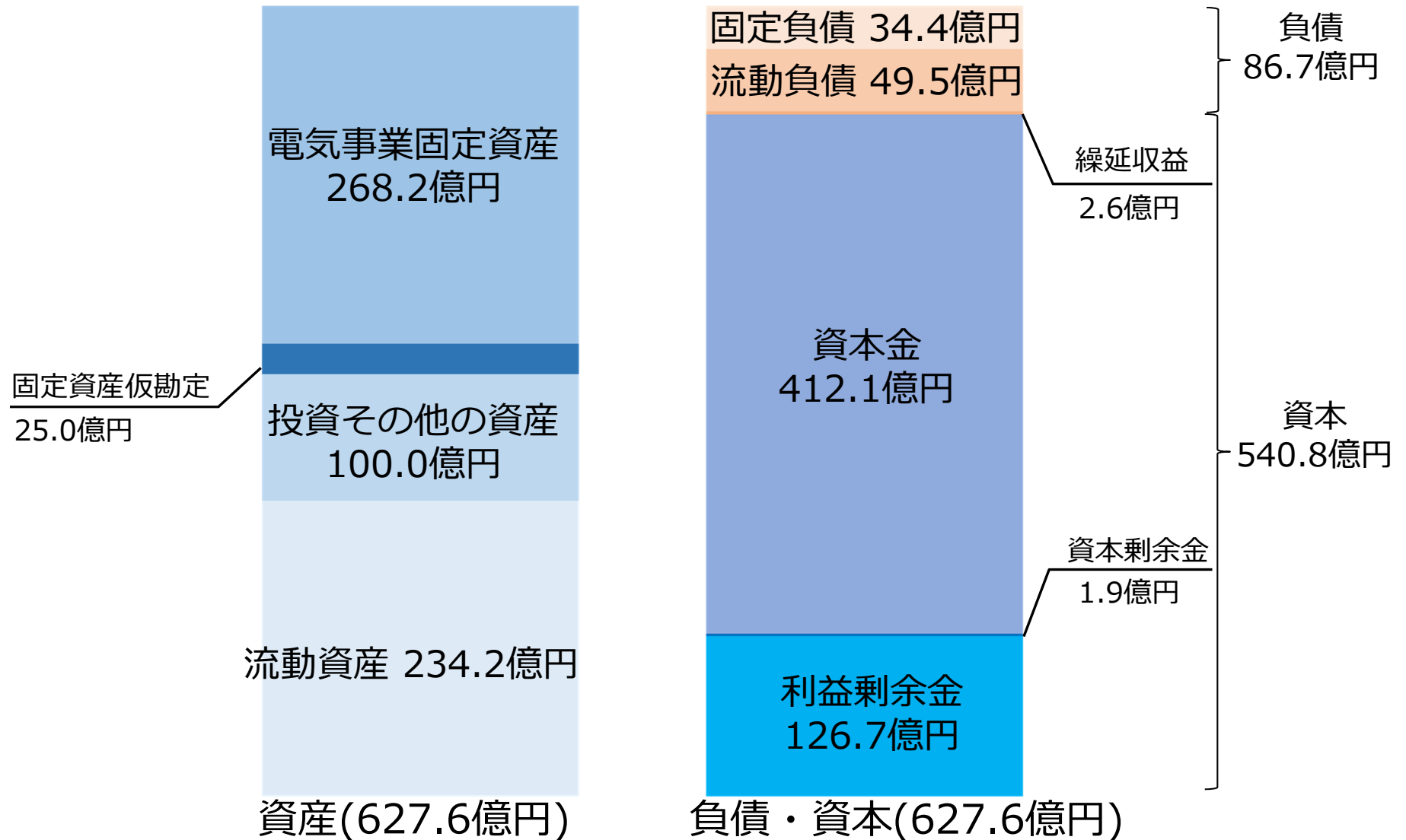
2 グラフで見る決算書

＜太陽光発電電力料金収入（税抜き）と供給電力量の推移＞



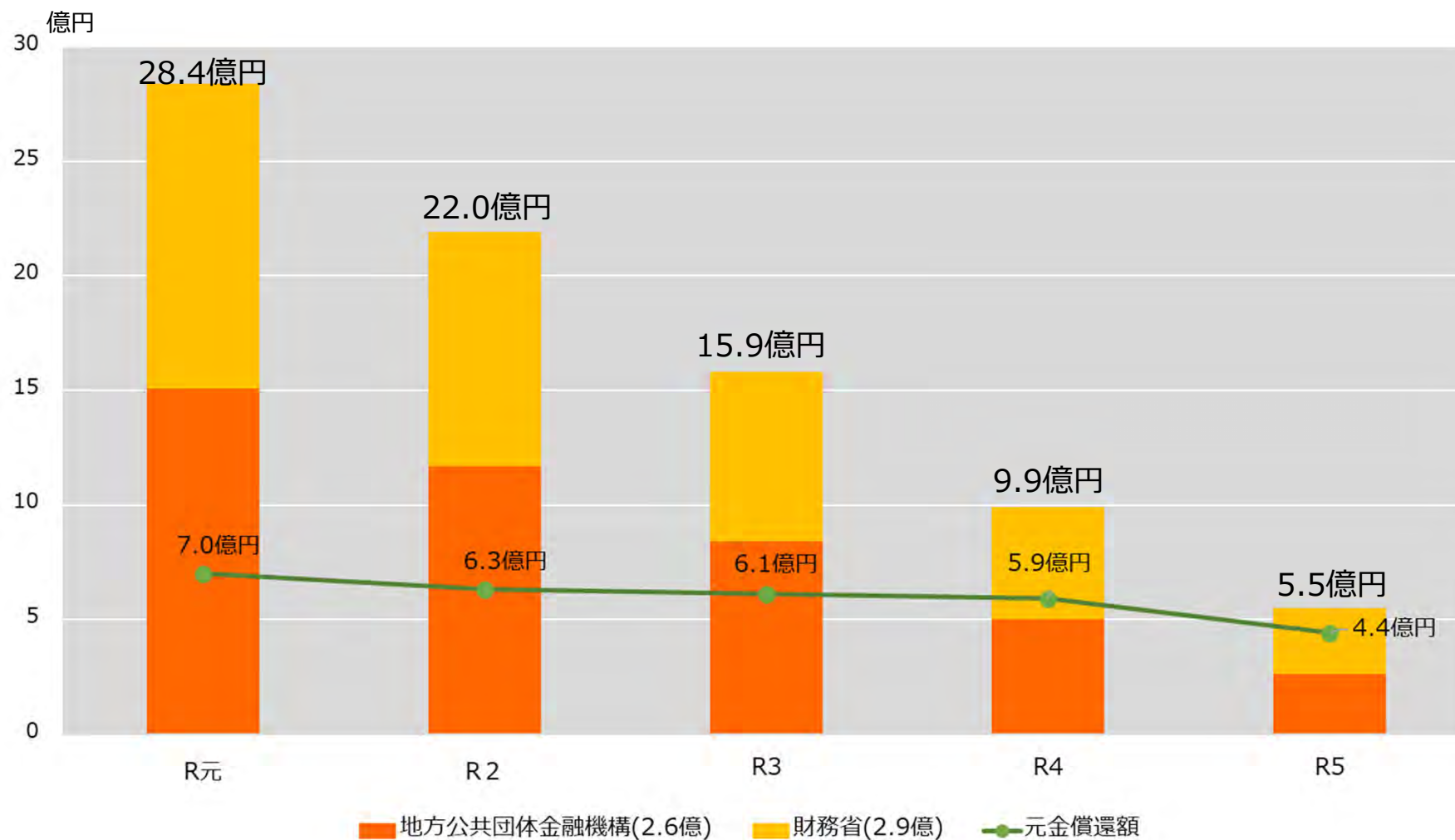
2 グラフで見る決算書

(5) 貸借対照表グラフ



2 グラフで見る決算書

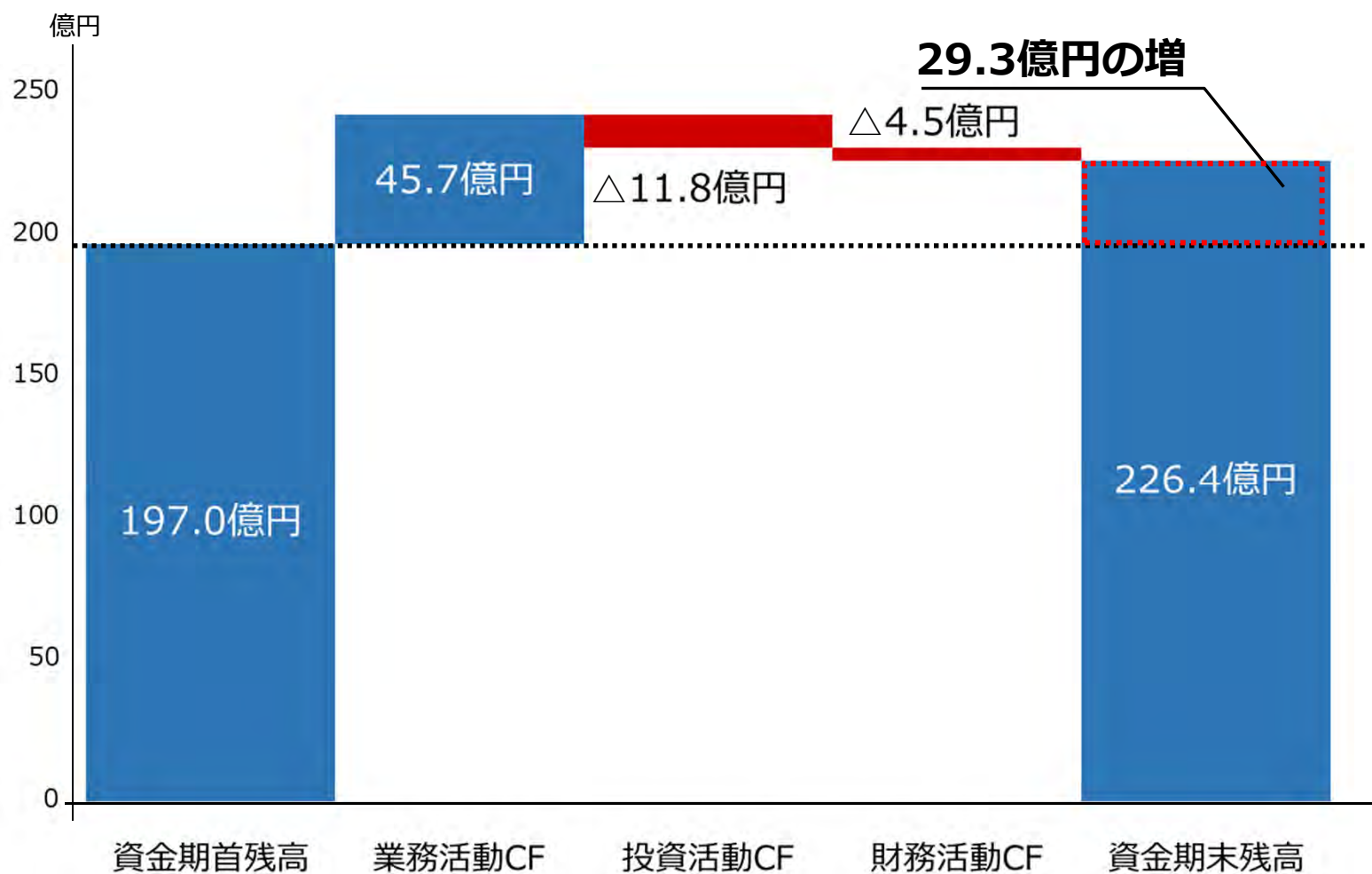
(6) 企業債残高の推移



注 () 内は、令和5年度末の残高である。

2 グラフで見る決算書

(7) キャッシュフローグラフ



2 グラフで見る決算書

電気事業会計

〈参考〉神奈川県営電気事業経営計画における財政収支見通しとの比較(単位：億円)

科目等	年 度	元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
		計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額	計画額	決算額
収益的 収支	収益的収入 a	88	86	83	82	83	81	82	76	85	81
	水力発電料金収入	64	63	60	60	61	59	60	56	60	57
	太陽光発電料金収入	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	その他収入	22	21	22	21	21	20	21	19	23	23
	収益的支出 b	85	79	80	73	80	72	78	69	78	75
消費税資本的収支調整額 c	1	0	2	1	2	1	2	2	2	2	1
当年度利益剰余金又は欠損金 (a-b-c) d	2	6	1	7	1	7	3	4	4	5	
資本的 収支	資本的収入 ①	0	0	1	1	0	0	2	2	4	7
	資本的支出 ②	15	13	29	22	31	17	27	28	34	24
	建設改良事業費等	8	6	22	16	25	11	21	22	29	20
	元金償還金	7	7	6	6	6	6	6	6	4	4
	資産運用費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本的収支財源過不足額 (①-②) ③	△ 15	△ 13	△ 28	△ 21	△ 31	△ 17	△ 25	△ 25	△ 30	△ 18	
資金 収支	資本的収支不足額の補填財源 ④	22	25	21	25	20	23	21	23	21	21
	当年度分資金収支 (③ + ④) ⑤	7	12	△ 7	5	△ 11	6	△ 4	△ 3	△ 9	3
	資金残高	149	165	144	169	132	175	128	173	119	176

公営企業資金等 運用事業会計

1 決算の概要

公営企業資金等運用事業会計

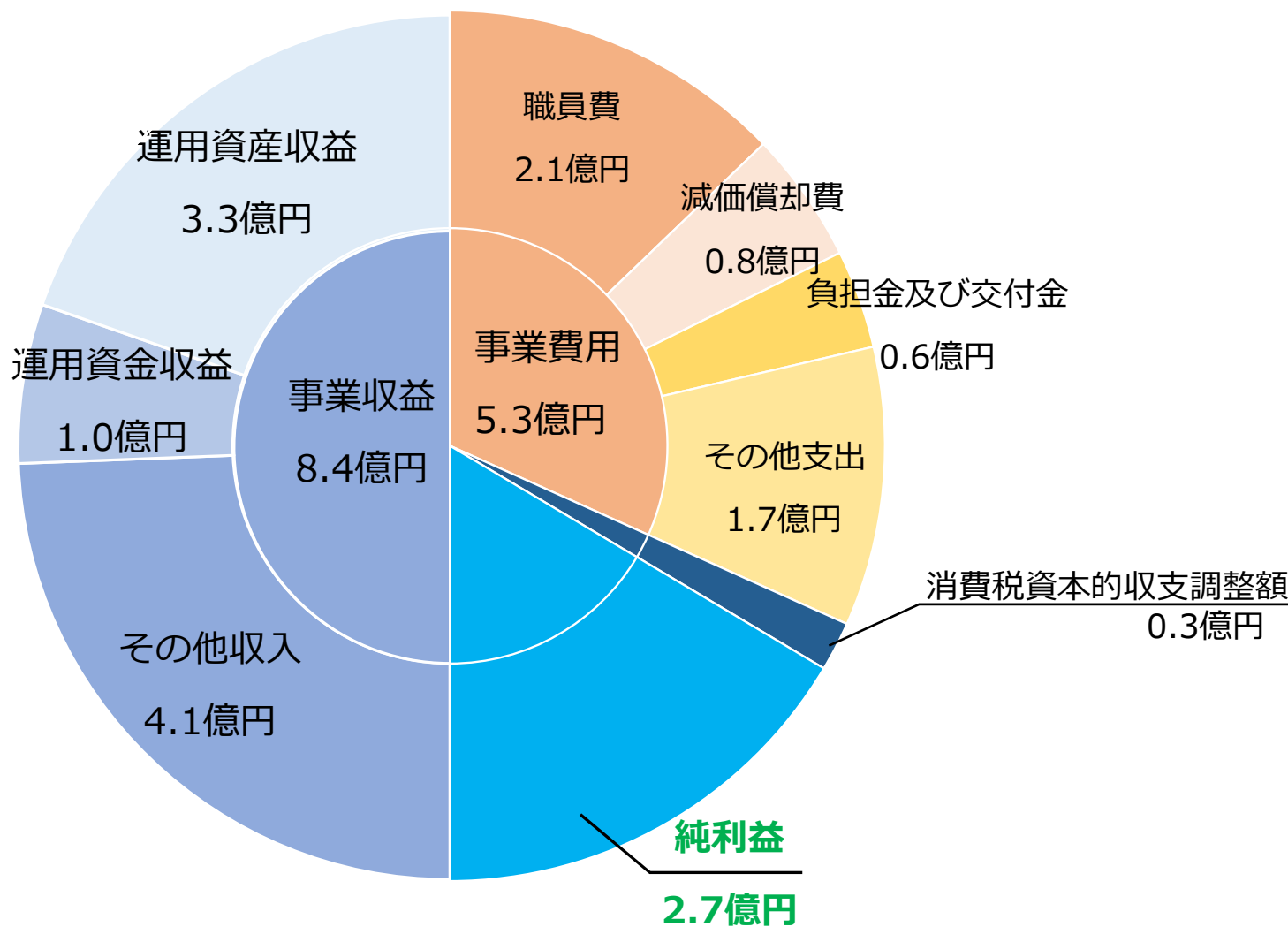
<収益的収支>

(単位：百万円)

科目等		令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
収益的収入	a	844	1,435	△ 590
営業収益		450	481	△ 30
運用資金収益		103	101	2
運用資産収益		335	376	△ 40
その他収入		10	3	7
営業外収益		394	399	△ 4
特別利益		0	554	△ 554
収益的支出	b	532	992	△ 460
営業費用		393	431	△ 38
職員費		211	215	△ 3
負担金及び交付金		64	70	△ 6
減価償却費		82	83	0
その他支出		34	62	△ 27
営業外費用		139	182	△ 42
特別損失		0	379	△ 379
消費税資本的収支調整額	c	34	6	28
当年度純利益又は純損失 (a-b-c)	d	277	436	△ 158

1 決算の概要

<収益的収支>

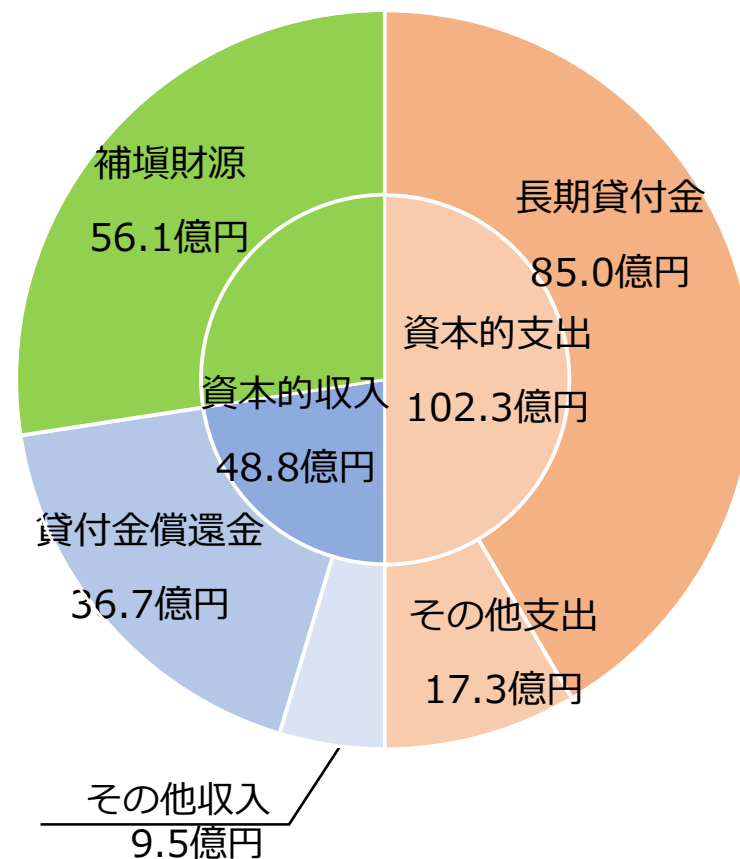


1 決算の概要

<資本的収支>

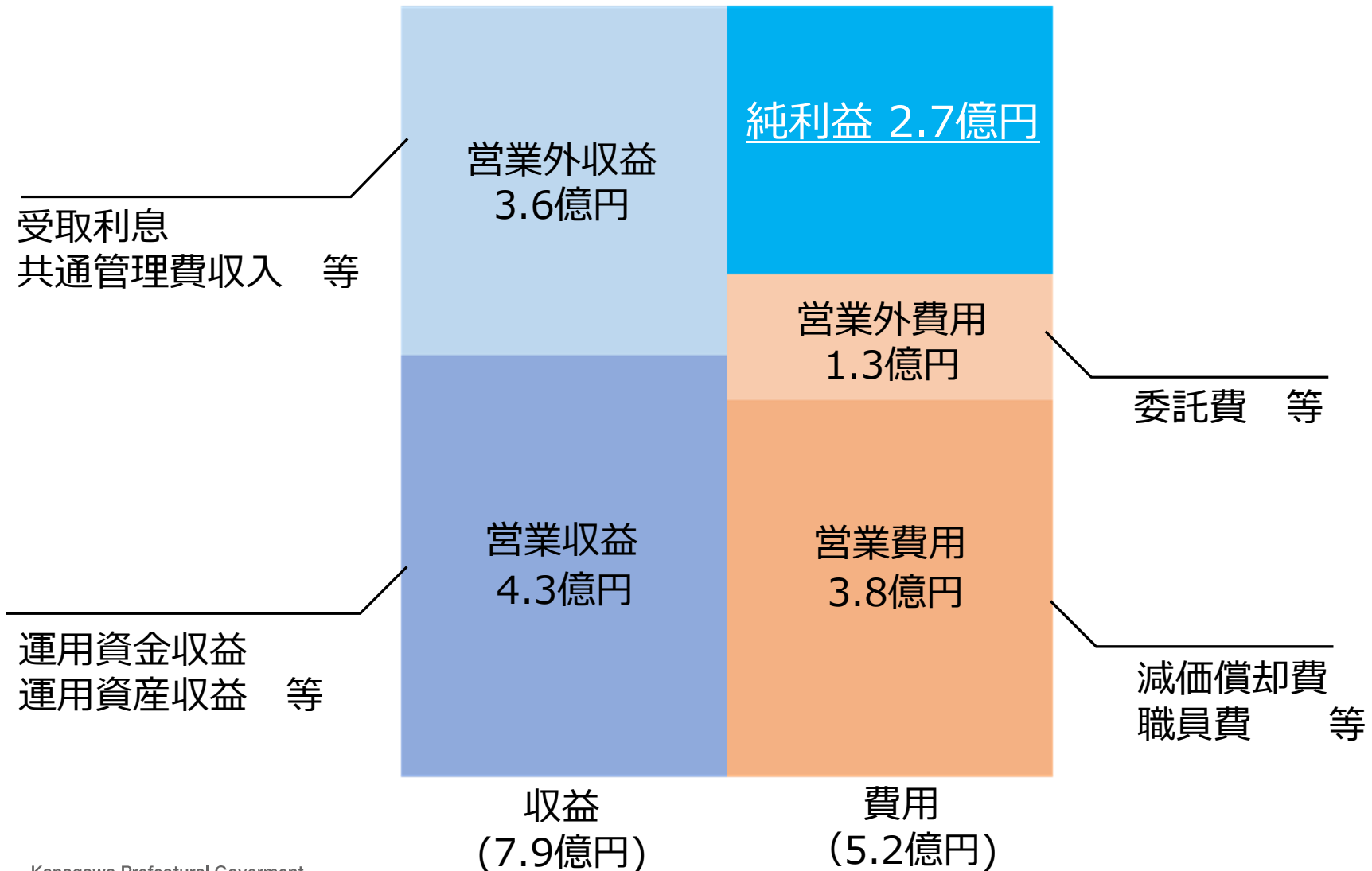
(単位：百万円)

科目等		令和5年度 決算額(A)	令和4年度 決算額(B)	増減 A - B
資本的収入	a	4,626	4,887	△ 261
他会計等への長期貸付金償還金		3,670	3,413	257
その他収入		955	1,474	△ 519
資本的支出	b	10,238	3,050	7,188
他会計への長期貸付金		8,500	2,000	6,500
その他支出		1,738	1,050	688
補填財源 (a-b)	c	△ 5,612	1,837	△ 7,450



2 グラフで見る決算書

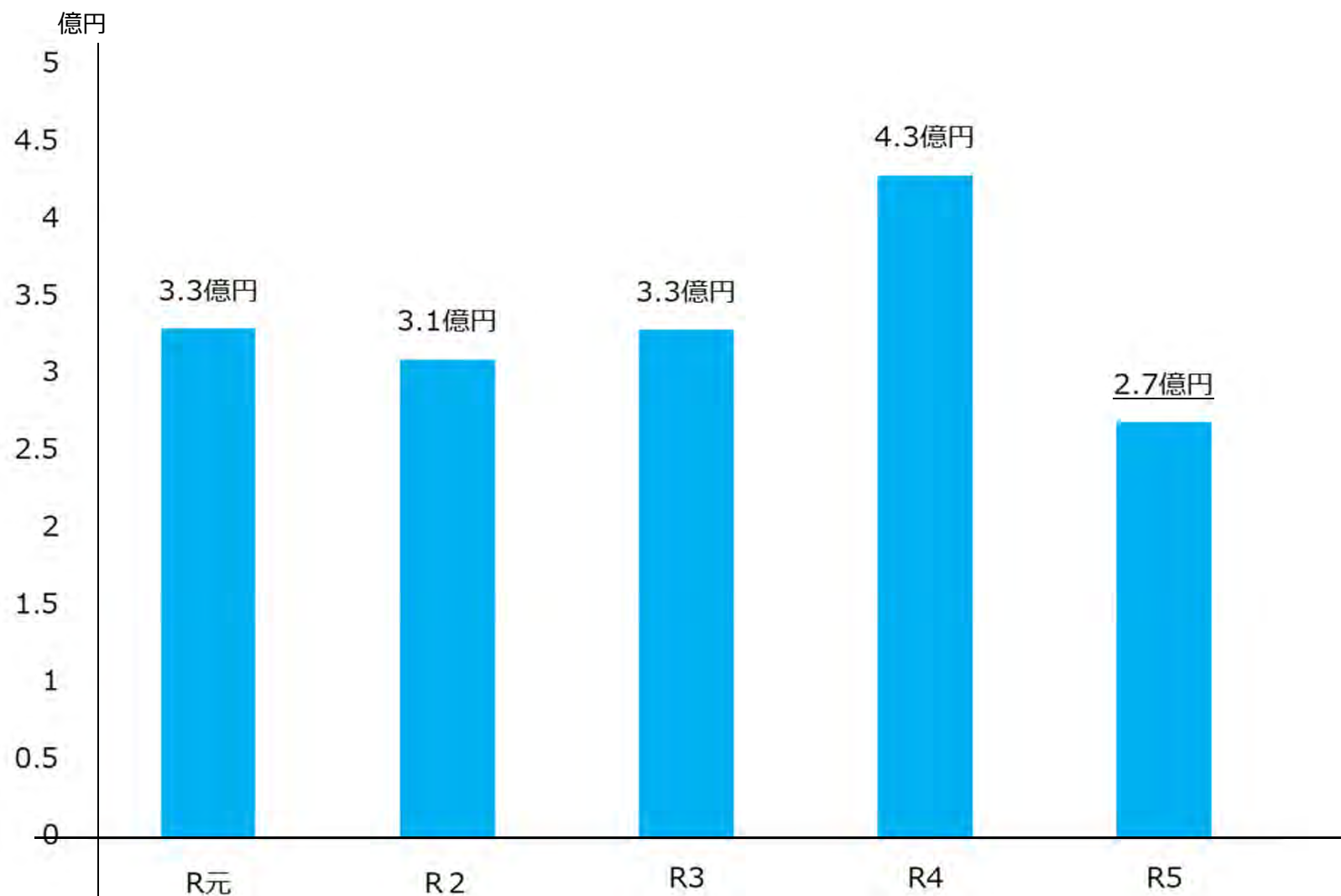
(1) 損益計算書グラフ



2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

(2) 当年度損益の推移



2 グラフで見る決算書

(3) 剰余金の処分

<当年度未処分利益剰余金>

(単位：百万円)

摘要	金額
前年度繰越利益剰余金	0
当年度純利益	277
当年度未処分利益剰余金	277

<剰余金の処分案>

(単位：百万円)

摘要	金額
当年度未処分利益剰余金	277
利益積立金の積立	△ 101
他会計繰出金の処分	△ 176
翌年度繰越利益剰余金	0

前年度繰越利益剰余金
12万円

当年度純利益
2.7億円

当年度未処分利益剰余金

翌年度繰越利益剰余金
13万円

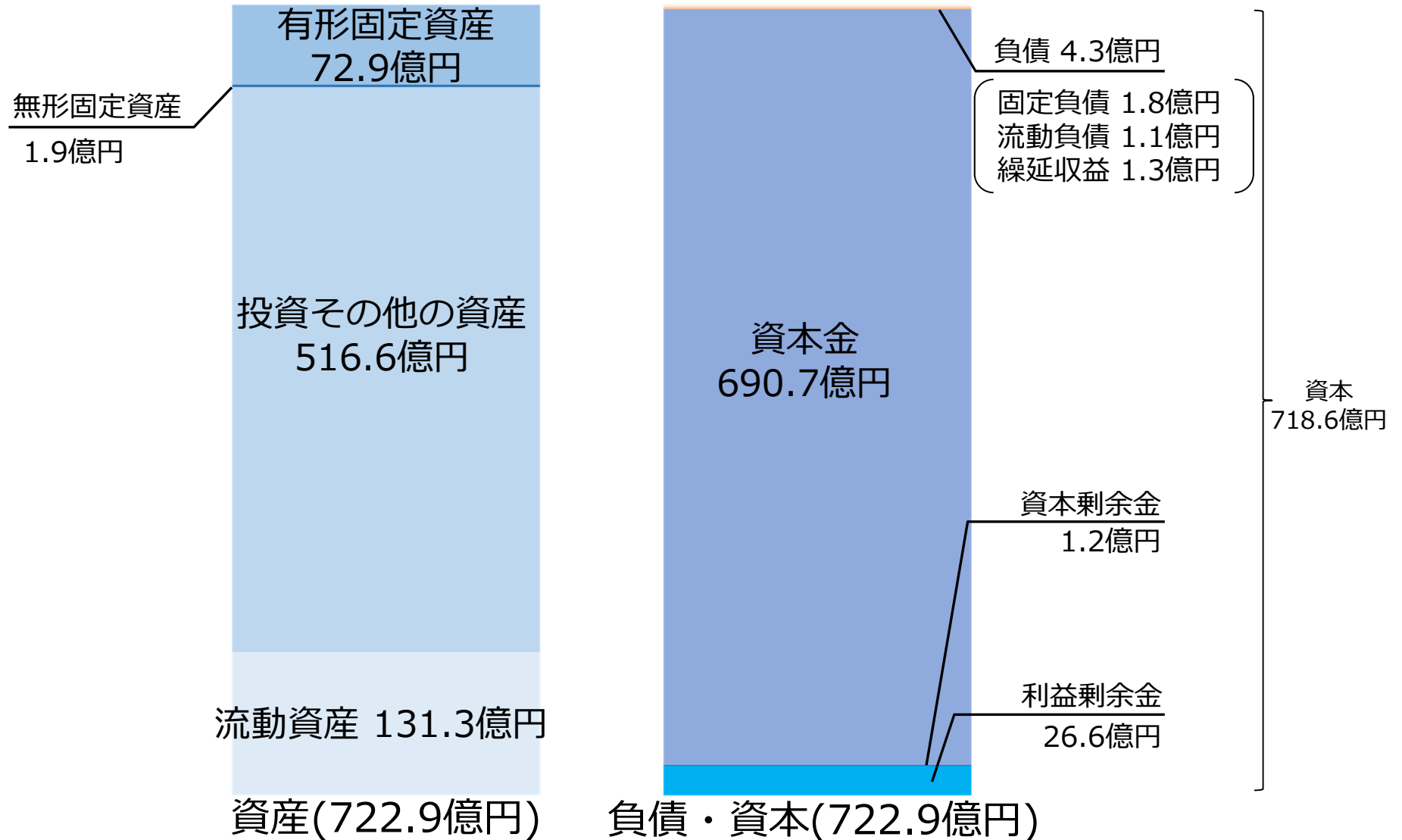
利益積立金
1.0億円

他会計繰出金
1.7億円

剰余金の処分案

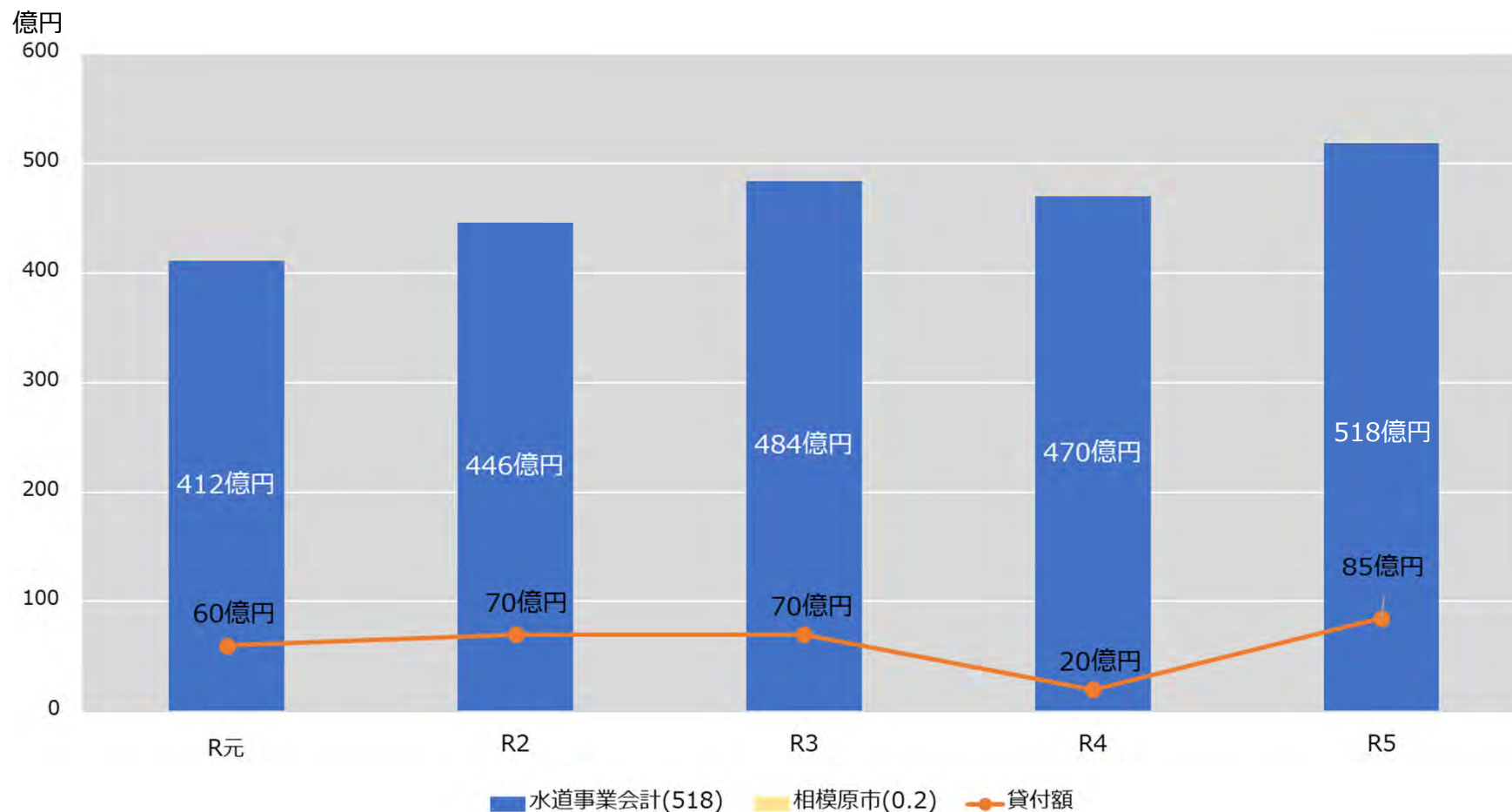
2 グラフで見る決算書

(4) 貸借対照表グラフ



2 グラフで見る決算書

(5) 他会計への長期貸付金の推移

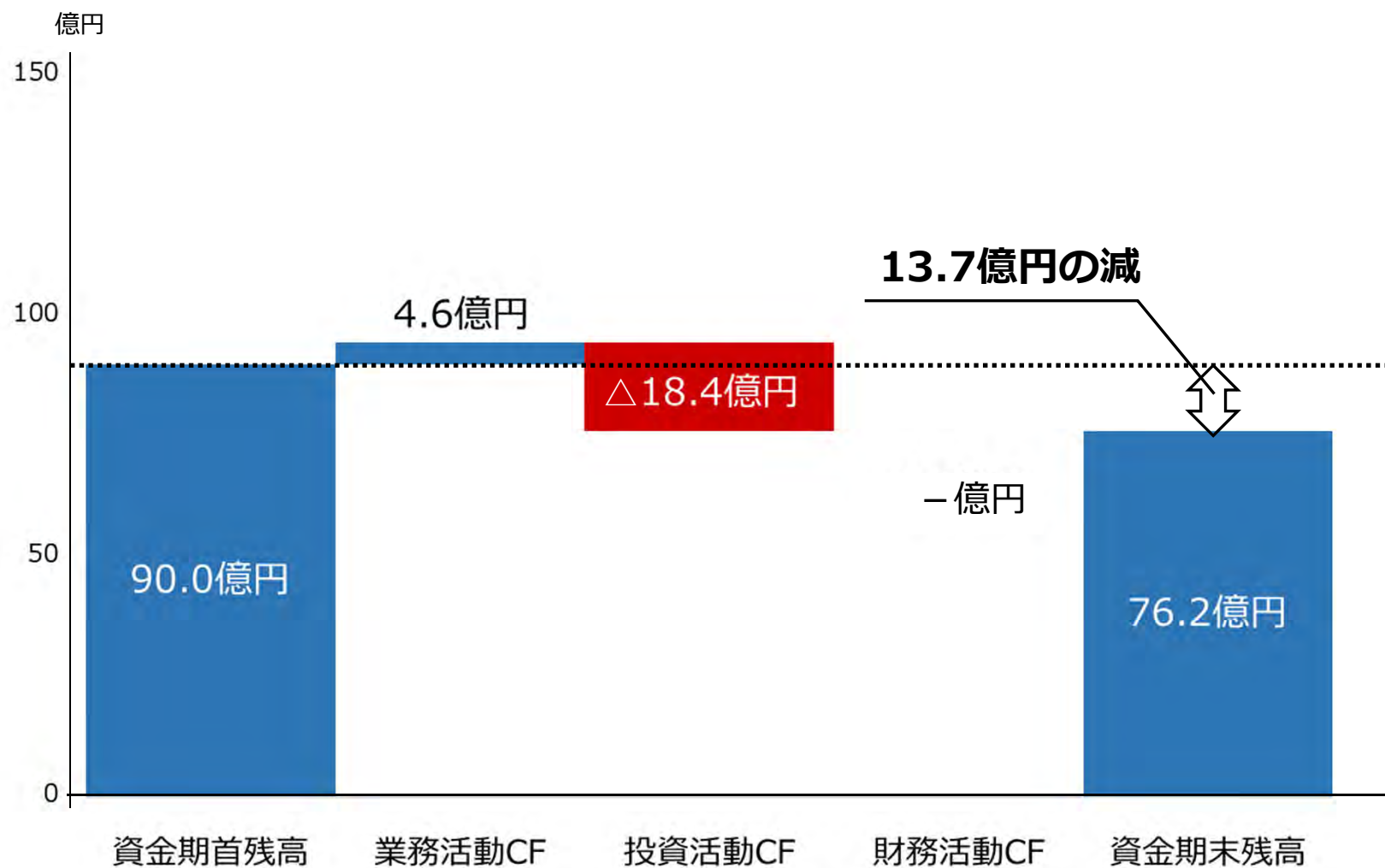


注 () 内は、令和5年度末の貸付残高である。

2 グラフで見る決算書

公営企業資金等運用事業会計

(6) キャッシュフローグラフ



相模川総合開発共同事業会計 酒匂川総合開発事業会計

1 決算の概要

相模川総合開発共同事業会計
酒匂川総合開発事業会計

(1) 相模川総合開発共同事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和5年度	令和4年度	増減額
			決算額 A	決算額 B	A - B
収益的収支	収 入		2,016	1,820	196
	支 出		2,016	1,820	196
資本的収支	収 入		459	634	△ 175
	支 出		459	634	△ 175
合 計	収 入		2,476	2,455	21
	支 出		2,476	2,455	21

(2) 酒匂川総合開発事業会計

(単位：百万円)

科目等		年度	令和5年度	令和4年度	増減額
			決算額 A	決算額 B	A - B
収益的収支	収 入		1,602	1,501	100
	支 出		1,602	1,501	100
資本的収支	収 入		55	484	△ 429
	支 出		55	484	△ 429
合 計	収 入		1,657	1,985	△ 328
	支 出		1,657	1,985	△ 328

ダム施設等の維持管理など経費全額を各事業者からの受託収入で賄っており、収入と支出が同額であるため、当年度損益は生じない。

(参考) 令和5年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	管路更新推進事業	22,019,092	0	5,133,460	27,152,552	21,659,914	3,676,936
	電気機械設備等更新事業	2,829,353	0	2,127,131	4,956,484	3,971,056	582,067
	寒川浄水場排水処理施設管理事業	704,822	0	0	704,822	683,752	0
	漏水対策強化事業	234,751	0	0	234,751	216,040	0
	水道施設脱炭素化事業	201,025	0	0	201,025	139,544	18,031
	水道システムの再構築に向けた取り組み【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	神奈川県営水道事業審議会運営事業	3,174	0	0	3,174	1,416	0
	水道料金関連業務委託事業	1,640,809	0	0	1,640,809	1,566,655	0
	水道スマートメーター共同検針開発環境試験事業【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	I C T、A I など次世代技術の活用【ゼロ予算】	0	0	0	0	0	0
	水道施設耐震化事業（一部再掲）	22,507,538	0	5,245,059	27,752,597	22,210,408	3,676,936
	応急給水体制整備促進事業	337,472	0	0	337,472	218,659	8,396
	災害時体制強化のための総合訓練	500	0	0	500	499	0
	災害時の受援体制の強化	500	0	0	500	440	0
	水道施設の保安対策事業	133,642	0	0	133,642	119,426	0
	水道施設浸水対策事業	377,190	0	0	377,190	312,270	0
	水道施設停電対策事業	144,472	0	11,880	156,352	129,362	0
ドローン活用強化事業	1,036	0	946	1,982	1,461	0	

※ 繰越等：前年度繰越額及び流用増減額を含む。次頁以降同様。

(参考) 令和5年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
水道事業会計	給水装置工事管理システム再構築事業	18,926	0	0	18,926	18,924	0
	海外への水道技術協力事業	9,152	0	0	9,152	1,324	0
	箱根地区水道事業包括委託事業（第2期）	937,776	0	114,221	1,051,997	1,051,997	0
	箱根地区水道事業包括委託事業（第3期） （初年度0円）	0	0	0	0	0	0
	障害福祉サービス事業所への水道メーター分解作業業務委託事業	6,199	0	0	6,199	5,552	0

(参考) 令和5年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
電気事業会計	相模貯水池管理事業	792,627	0	18,921	811,548	645,670	0
	相模ダムリニューアル事業	345,029	0	123,983	469,012	281,972	122,461
	相模貯水池堆砂対策事業	2,375,560	0	241,241	2,616,801	2,280,021	64,114
	道志調整池保全対策事業	276,789	0	0	276,789	216,795	0
	発電所取引用計量装置整備事業	743	0	0	743	638	0
	水力発電所のオーバーホール事業	434,170	0	0	434,170	0	119,473
	ドローン活用強化事業	848	0	1,430	2,278	1,566	0
	アクア de パワーかながわ (収入)	36,995	0	0	36,995	32,691	0
	アクア de パワーかながわ (支出)	33,633	0	0	33,633	29,719	0
	開かれたダム・発電所を目指した取組み (一部再掲)	17,811	0	0	17,811	11,513	0
	ダム・発電所地域振興助成事業	18,000	0	0	18,000	13,093	0
	水力発電所スマート保安システムの導入	67,918	0	0	67,918	65,407	0

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
公営企業資金等 運用事業会計	水道事業会計への長期貸付金	8,000,000	0	3,000,000	11,000,000	8,500,000	1,500,000
	寒川町学校給食センター整備事業	76,856	0	1,578,779	1,655,635	1,562,410	0
	L I N E による情報発信	7,073	0	0	7,073	5,216	0

(参考) 令和5年度の主要事業に係る予算・決算額対比表

(単位：千円)

会計名	事業名等	予算額				決算額	翌年度繰越額
		当初予算額	補正予算額	繰越等	合計		
相模川総合開発 共同事業会計	城山ダム施設管理事業	1,942,961	0	315,598	2,258,559	1,881,389	0
酒匂川総合 開発事業会計	三保ダム施設管理事業	753,416	62,447	207,319	1,023,182	798,784	78,167
	貯水池等保全対策事業	795,281	19,998	0	815,279	779,979	19,998